

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
10月2日	山梨の食	消費生活安全課 観光プロモーション課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	10月9日
	(内容) 山梨の食をもっとPRしてください。 馬刺し、ほうとう、とりもつ、甘い豆のお赤飯、あずきほうとう、ワイン豚、ワインビーフ、ワイン、日本酒、やはたも里芋料理、など。 週末は山梨にいます。 山梨の食も楽しんでます。っていうPRしてください。		(回答) いただいた「山梨の食」の件につきまして、県民生活部消費生活安全課、観光部観光プロモーション課からお答えします。 (郷土食等のPRについて) 県では、平成30年度から「食による地域の魅力再発見事業」を実施し、食文化の継承に努めるとともに、観光振興や地域活性化といった成果にもつながるよう取り組んでいます。 具体的には、次世代へ継承すべき郷土食や行事食などを「やまなしの食」として167品目を認定するとともに、このうち、代表的な47品目を「特選やまなしの食」(ほうとう、鳥もつ煮、甘納豆のお赤飯、小豆ほうとう など)として選定しました。 これまで「特選やまなしの食」のクイズの実施、シンポジウムの開催、クックパッドへの掲載、親子料理教室の実施などを通じて、「やまなしの食」のPRを図るとともに、地域において市町村や団体等が実施します食文化の継承活動に対しても支援してきました。 また、今年6月29日、30日に本県で開催しました第14回食育推進全国大会においても、「やまなしの食」を広く情報発信し、観光振興や地域活性化につなげました。 今後は、県民の皆様や観光客の参考となるような『「やまなしの食」まるごと体験ハンドブック』(仮称)を発行するなど、「やまなしの食」を県内外に向けて積極的に発信していきます。 (その他食にかかるPRについて) 平成28年度より、本県の豊かな食材をテーマにした事業を実施しており、ウェブサイト「水と太陽のレシピ」に、食材の生産者様へのインタビュー記事やその食材を使用した料理を提供する宿泊施設・飲食店等の情報を掲載するなど、広く情報を発信しています。 また、富士の国やまなし観光ネットに、本県の食にまつわる特集記事や飲食店等の情報を掲載しています。 今後は、8月7日に行った「ワイン県宣言」を機に、今年度、ワインを核としたプロモーションを実施する予定です。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
10月7日	委員会室の傍聴環境の改善	議事調査課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	10月11日
	(内容) 県議会常任委員会を市民で傍聴したところ、傍聴環境の悪さに驚いた。横の壁に付くようにして丸イスが10席くっつくように並んでいるだけであった。これではじっくり集中して傍聴できなかった。傍聴スペース、配置、イス等の環境の改善を願いたい。 また、開会中、本会議場の見学ができないというのも納得いかない。傍聴はできるのに見学できないとはどのような理由によるのか？とても開かれた議会とは言い難かった。開閉会問わず、本会議場を傍聴できるよう、規則を改めていただくことを要望する。		(回答) いただいた「委員会室の傍聴環境の改善」の件につきまして、議事調査課からお答えします。 この度は、県議会の傍聴にお越し下さりまして、また、貴重な御意見をお寄せいただきまして、ありがとうございました。 まず、傍聴スペースについてですが、各委員会室の面積が限られている中で可能な限り多くの方が傍聴できますよう、できるだけ席数を増やすよう配置等を行っているところです。何卒御理解を賜りますようお願い申し上げます。 また、定例会会期中の議場見学についてですが、会期中は、事務局職員が各々分担し本会議及び委員会に関わる業務に従事しておりますため、閉会中に議場見学を担当している職員もその対応ができない状況となっております。また、次の本会議に向けた議場内の準備も行っております。このため、会期中の議場見学については御遠慮いただいております。このような状況をおくみとり頂きまして、御了承くださいますよう、あわせてお願い申し上げます。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
10月15日	<p>台風19号の交通障害について</p> <p>(内容) 上野原市の四方津駅付近に住んでおります。 JR中央本線に関しては、甲府方面では、四方津駅と梁川駅の間で土砂崩れ、東京方面では、高尾駅と相模湖駅の間で土砂崩れのため運休しており東西どちらにも動けません。 中央高速も大月?八王子間通行止め、国道20号も通行止め、車の移動もできません。 甲府では高速バスがルートを変更して東京へ出られるようになったとのことですが、上野原市は移動が不可能です。 東京で仕事をしておりますが、今日(14日月曜日)は仕事を休みました。高速もJRも復旧の見込みが立たないだけで、それぞれのインターネットサイトで掲示しています。 先の大雪の時も山梨県は陸の孤島となりましたが、JRか高速道路か、どちらか一方でも結構です、早急に復旧できるようにしてください。 それぞれの会社への要請、県の仕事で関係のある人員・作業員の提供、機材の貸し出し、できる限りのことをしてください。 山梨なんかに住んでいるから仕事を休むことになるんだ。通勤圏ではない。引っ越すか、仕事を辞めるかどちらかにしろ。と上司、同僚、会社に思われるのではないかと懸念しています。 先回の大雪の時に県として反省・改善されたノウハウをお持ちのことと存じます、一刻も早い復旧に向けて全力を挙げてください。 よろしく願いいたします。</p>	政策企画課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいた「台風19号の交通障害について」の件につきまして、総合政策部政策企画課からお答えします。 台風19号による災害の復旧について、山梨県としては、現在、「最速・最短での災害復旧」を目指し、10月15日に「台風19号災害復旧対策本部」を設置し、本部長である知事を先頭に県庁一丸となって取り組んでいるところです。 特に、道路、鉄道などの生活インフラの復旧には「最速・最短で」臨んでおり、国道20号や中央自動車道の復旧、JR中央線の復旧については、住民生活や経済活動が速やかに回復するよう、10月17日に知事から国やJR東日本に対して、一日も早い完全復旧を要望しました。 また、JR中央線の復旧については、山梨県建設業協会から、復旧工事でお手伝いできることがあれば、できる限り協力させていただきたいとの申し出を受けたことをJR東日本にもお伝えしたところです。 今後も、被災地域の住民生活や経済活動が速やかに回復するよう、全力で取り組んで参ります。</p>	10月18日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
10月28日	災害ボランティア予防接種	福祉保健総務課	(対応区分) 今後の参考とする。	11月5日
	<p>(内容)</p> <p>近年災害が深刻化しており、これからも大きな災害が来る事が予想され災害ボランティアの存在が大きな意味を持つと思われます。 災害ボランティアはその性質上感染症にかかる恐れ、また感染源になる可能性が無視できません。 東京都などではこの為、災害ボランティアに対し破傷風ワクチンを無料で接種する活動が盛んです。 ぜひ山梨でも無料のワクチン接種を実施していただきたいです。</p>		<p>(回答)</p> <p>いただいた「災害ボランティア予防接種」の件につきまして、福祉保健部福祉保健総務課からお答えします。 災害時におけるボランティアの方を対象にした破傷風ワクチンの無料接種に関して調べたところ、東京保険医協会等で実施していることを確認しました。 本県では、現在のところ、災害時におけるボランティアの方を対象にした破傷風ワクチンの無料接種は行っておりません。 災害時においては、ボランティアの力は必要不可欠であることから、今後、国や他の都道府県の動向を踏まえ、ボランティアの方が災害時に安心して活動できる取組の参考とさせていただきます。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p>	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
10月30日	豪雨災害について	広聴広報課	(対応区分) 広聴広報課内回覧	—
	(内容) 甲府盆地の雨水は、富士川経由で太平洋に流れます。富士川の川底を、掘り下げられないなら、山梨県内地下に、1?立方の貯水槽を建設すべきです。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	
10月30日	山梨県立科学館	広聴広報課 (社会教育課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 10/26・27の科学館スペースシアター「恐竜大行進」ですが、とても楽しみに来たのですが、既にチケットが完売でした。 2日間限定ではなく、期間を延ばしていただけると、たくさん子どもたちが楽しめるのではないのでしょうか。 開館前からチケットを求めるときの行列だったとききました。 遠方からで、未就学児を連れて開館前から並ぶ事は少しむずかしいので、是非、また、「恐竜大行進」の上映をよろしく願います。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
10月30日	<p>リニア山梨県駅の位置について</p> <p>(内容) 今月28日(月)付けの山日新聞に掲載されておりました記事(山梨知事交代駅計画)を読みまして、これは山梨県の重要な原点かと思いましたが、私の考えを文章として書かせていただきます。 前知事は甲府駅からのリニア新幹線駅をバスを使ってだと理解しております。 話は前後して大変申し訳ございませんが、私は10年ぐらい前から甲府(●市)から京都駅(更に地下鉄で今出川烏丸駅まで)年に10回以上行ったり帰ったりしております。 京都の地形(甲府盆地にもいづらか似ていると思います?)は平安時代から栄え、明治に入ると都が京都から東京へと移り変わりました。 おそらく長い歴史の中では道路網は基盤の目状だったかと思えます。 にもかかわらず更に、昭和52年前後ぐらいからは既存路面電車を地下鉄化にして来ています。 今思うと車、路面電車では、それに対する許容量が足りないのだと思いました。(まさに交通渋滞が発生していたのです) 今、私自身も地下鉄の連絡で少しばかり大きな荷物も平気です。また最近知ったのですが、地下鉄で(今出川烏丸駅から)奈良駅へとアクセスがあることに気が付きとても便利です。(前は京都駅で一度路線を余儀なくされました。) 要は一度に多くの人を決まった時間に移動できる手段としたら、身延線甲府駅から小井川までが何よりではないでしょうか。 最後になりますが、長崎幸太郎知事これからも山梨が未来永劫に発展するためにご尽力くださるようお願い申し上げます。</p>	リニア推進課	<p>(対応区分) 今後の参考とする。</p> <p>(回答) いただいたご意見につきまして、リニア推進課からお答えします。 リニア中央新幹線の山梨県駅位置につきましては、県民の皆様の中に、いまだに多くのご意見がございます中で、県では、リニア開業効果を山梨県の発展につなげていくことが最も重要であると考えており、中央線や身延線、中央自動車道などの既存の公共交通機関を含めた、より精度の高い交通需要推計を行い、客観的な数字に基づき、駅位置の妥当性の検証作業を行っているところです。 またこのほかに、民間資本の誘致や駅周辺の整備内容などを示すビジョンを本年度中に策定する予定です。 今回いただいた貴重なご意見は、今後の業務の参考にさせていただきます。</p>	11月6日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
11月8日	<p>排水管 定期的なメンテナンスもしていない。排水管の自己管理自己負担について。</p> <p>(内容) ●●県営住宅の風呂場の排水が詰まっています。担当の方に電話賭けすると「共益費をもらって2年に1度メンテナンスするところもあるが●●では行っていない。」自己責任で修理を頼むとしてもらっているとの事です。 ●●に入居されている方の中には自己管理が難しい方もいます。また、配水管がつまりやすうのは県住宅の拝趨間が小さいのも原因のひとつです。(主人が言うには20センチの配水管ではないか？30センチであればつまりにくい。) ●●に入居されている方の中には精神的、知的、身体的問題に加えて経済的に厳しい方もいます。 ゆえに県の方でメンテナンスをお願いできないでしょうか。1年に1回でも担当がつまりまないように指導したりチェックしたりするシステムがあると良いと思います。 「配水管が詰まって困っている。」来ていただいて対応していただくこともぜひ検討して頂ければと思います。「パイプクリーナーを使う」「細いコイルを挿入する。」それでもダメであれば「修理やさん」にお願いします。「何かいい方法はありますか？」</p>	住宅対策室	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) 「排水管 定期的なメンテナンスもしていない。排水管の自己管理自己負担」について、住宅対策室からお答えします。 排水の詰まりに関しては、入居時に配布しております住まいのしおりに記載しておりますが、入居者負担による修繕とさせて頂いております。 そのため、毎年年度初めに開催している管理人会議の場でも、詰まらないように定期的な清掃、メンテナンスを依頼しており、団地によっては自治会で、共益費等を活用して、定期的に、高圧洗浄やパイプクリーナーなどによる清掃、メンテナンスをしている団地もございます。 浴室の排水不良との事であれば、個人での使用状況によるものと考えられますので、専有部分の清掃を行っていただくことをおすすめします。なお、未使用時に排水が逆流してくる場合は、建物全体での、排水不良が考えられるため、団地自治会等へ相談し、対応を検討していただくこととなります。 住まいのしおりに、浴室の清掃(排水口、排水トラップ)についても記載がありますのでご確認ください。参考に、その部分の抜粋を送付いたします。 なお、各住宅の個別の修繕、修繕方法の情報提供、住戸の使い方のアドバイスなどについては、山梨県住宅供給公社(055-237-1656)で対応可能ですので、お問い合わせください。</p>	11月15日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
11月11日	<p>広聴広報の不適當さ！約1ヶ月間に及ぶ</p> <p>(内容) 日頃の長崎県政の本県施策に対する取り組み姿勢に対しては「本物の政治家登場」の感を得ております。 御自分のVOICEで県民に施策等の説明をする点、県外の災害に対して、被災住民に県内の住宅等の無料開放(一定期間、早急対応)、その災害に派生した考えから本県の特性を考え「火山専門研究行政マン」の採用など、長期的視点からあらゆる点に積極的対応をしている政治家で大いに評価に値するリーダーの登場であります。 お体に留意なされ、やまなしの住み良い創造に県民と共に歩んで行きましよう。</p> <p>本題: そんな反面、大変残念な状況が続いております。県外の私の専門関係学者友人から御指摘を受けているのが、「山梨県考古博物館協議会」をコンピューター等で入力し検索しようとする「ご指定のページは見つかりませんでした」と県のホームページ上に約1ヶ月間表示され、中身が見られない状況に。 県は、何の理由でこの様な対処をしたのか、又どの部署でこの処置を誰がしたのか。</p> <p>私は、県の対応なのでわからないとしか、関係者達に説明できませんでした。 早急接続の対処を望む！</p>	学術文化財課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいた、山梨県立考古博物館協議会のページに関しまして、教育庁学術文化財課からお答えいたします。 山梨県立考古博物館の協議会に関しまして、該当ページがご覧いただけなかったとのことですが、山梨県のホームページ上のサイト内検索で「山梨県立考古博物館協議会」と入れて検索していただくと、該当のページ(https://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/kyogi/kyogi.html)を表示いたします。 また、山梨県立考古博物館のホームページ上にも、協議会のリンクが貼ってあります。 そちらからもご覧いただけますので、何卒ご確認の程よろしく願いいたします。 該当ページを検索してもご覧いただけなかった点に関しまして、当課で確認をしたところ、YahooやGoogleといった検索サイトから協議会を検索した場合、既に山梨県のサイトからは削除された協議会の情報が表示されることを確認いたしました。こちらに関しましては、検索サイト上で表示されてしまうものですのでご理解ください。 このため、協議会のページを検索される場合は、山梨県のホームページから検索してご覧いただきたく存じます。何卒ご了承の程、お願いいたします。</p>	11月15日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
11月11日	信号について	広聴広報課 (医務課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 山梨県立北病院の出入口を歩行者専用信号機じゃなくて、ちゃんと信号機を設置してほしい。		(回答) 差出人の住所氏名等不明なため、回答不能	
11月25日	まちなかステージについて	広聴広報課 (生涯学習文化課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 23日の甲府駅南口まちなかステージを観ました。出演者の皆様も、とても楽しそうでしたので、こちらでも楽しく拝見しておりましたら、司会進行が伸太郎さん！驚きました。伸太郎さんならではの明るい演出で、これでまちなかステージが素晴らしいのだと実感しました。 まちなかにあふれる文化の風をという、山梨県の生涯学習へのお考えと、このステージをまた楽しみにしております。伸太郎さんにもお伝えいただけたら幸いです。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
11月26日	危ない交差点	警察本部交通規制課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	12月3日
	(内容) 山梨県立北病院の出入の交差点の信号機を歩行者用じゃなくて、ちゃんとしたのをつけてほしい。		(回答) いただいた「危ない交差点」の件につきまして、警察本部交通規制課からお答えします。 信号機は、交差点を通行する人や車両を整理し、安全とスムーズな通行を確保するために交通量、交通事故の発生状況、道路形状や道路構造等の状況、地元住民の要望等を総合的に検討し、道路に設置することとしています。 ご要望の山梨県立北病院前についてですが、一見すると十字路交差点の形状になっておりますが、東西については、山梨県立北病院及び御勅使公園の敷地内通路として整備されたものであり、道路の形状はしているものの道路の扱いではないため、この通路への信号機の設置は出来ないこととなっております。 このような形状の場所に信号機を設置した場合、通行する人や車両に交通上の危険が生じる恐れがあるため、現状では、押しボタン式信号機のみ設置していますので、ご理解願います。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
11月29日	<p>ラウンドアバウト(環状交差点)の推進をお願いします</p> <p>(内容) ラウンドアバウト(環状交差点)は、僅かですが全国に導入が図られています。 安全で効率的な道路交通の観点から、交差点改良は極めて重要な課題と、捉えています。 以下のラウンドアバウトが持つ優位点等から、山梨県におかれましても、県民の安全等の観点や将来を見据えた政策として一層の取り入れをお願いするところではあります。 勿論、既に県内に2箇所導入されている事は存じております。 1. 交差点における重大事故抑止。 2. 時間帯における交通トラフィックの変化にも強い。 3. 信号待ち時間のカットによる、運転手及び乗員へのストレス低減。 4. 停電や災害に対しても強いことも将来に亘って優良資産構築となる。 安全性については昨今の警察庁統計にも表れています。 優れている最大の点は、安全性の高さにあります。事故率が低いのです。 日本は信号機のみで交差点を構築してきた文化です。 日常、待ち時間の多い経験から慣れと諦めになっています。 翻って経営者の立場で云えば、従業員が赤信号で止まっている時間にも人件費や経費が、永遠に掛かっています。生産性の低下にも繋がっています。 改善は運輸、宅配便等のロジスティクスの一環でもあります。 どうぞ宜しくお願い致します。</p>	道路整備課	<p>(対応区分) 今後の参考とする。</p> <p>(回答) いただいた「ラウンドアバウトの推進」の件につきまして、道路整備課からお答えします。 ラウンドアバウトの主な長所として、ご指摘いただいている内容と重複するものもありますが、以下のような点があることは承知しているところです。 ○交差点部の安全性向上 ○信号待ち時間の削減による交差点の円滑性の向上 ○低いライフサイクルコスト・環境負荷 ○電力に頼らないため、災害時でも機能 一方で、ラウンドアバウトの導入を検討するに当たり、留意すべき主な事項として、以下が挙げられます。 ○交通容量の低さ ・ラウンドアバウトは信号交差点に比べて交通容量が低く、交差点の日当たり交通量が10,000[台/日]未満であることが適用判断を行う際の目安です。 ○歩行者・自転車に対する安全性の確保 ・ラウンドアバウトの長所は主として自動車に対する長所であり、歩行者・自転車に対しては安全性の確保に十分注意を払う必要があります。 ○周辺の土地利用の考慮 ・交差点周辺部の土地利用状況を考慮し、店舗等が存在する場合は出入りの方法に配慮する必要があります。 ラウンドアバウトの導入に当たっては、以上の長所と留意事項を踏まえつつ、導入が望ましい交差点部については導入を検討するよう取り組んでいく所存であります。</p>	12月5日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月4日	「小瀬の新競技場」について	政策企画課	(対応区分) 今後の参考とする。	12月5日
	(内容) 今回、小瀬スポーツ公園に新競技場建設予定ですが、小瀬で1番、広い駐車場を潰して競技場建設したとして、代わりの広い駐車場は確保できるでしょうか？ もし、返信を頂ける場合、メール以外の連絡を固くお断りします。		(回答) いただいた「小瀬の新競技場」について」の件につきまして、政策企画課からお答えします。 現在、山梨県では小瀬スポーツ公園の南側の第3駐車場を建設候補地としてサッカー、ラグビー、アメリカンフットボールなどを行うことのできる総合球技場の整備について検討を行っております。 ●●様がお尋ねの駐車場の確保につきましても、総合球技場の建設の際には、第3駐車場の機能の代替を図る必要があることから、同規模の駐車場の整備を近隣地において検討を行うこととしています。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月4日	「リニア駅」について	広聴広報課 (リニア推進課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 「リニア駅」をどこにするか検討中の事ですが、個人的には甲府市大津町(アイッセ)付近が良いと思います。甲府市に駅がある方が、何かと便利だと思います。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月5日	説明板について		(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) ・「やまなしの木」をずっと探していたのですが、甲府駅前信玄公像とイオンモールのバス停の間に植わっているのを見て、びっくりしました。ただ、その看板が有るのみで、通行人に分からないのではないのでしょうか。 県名のいわれとなった木という、説明板を設置した方が良いと思います。 又、継ぎ木等をして、県庁・美術館・博物館等に植樹した方が、良いと思うのですが・・・ ・又、今回の駅前に設置したステンレスリングも、何のため設置しているのか分からず、通り過ぎる人が多い。ここにも案内板が必要と思われる。 ・過日、身延線の善光寺駅を降りて、善光寺→東光寺と歩いて参拝してみたが、駅前には案内地図も何もなく、人に聞くしかなかった。 その途中にも、案内板はなかった。日本人の私ですらこの状況だから、外国人は、たどり着くのは大変だと思う。岡山には途中に案内石が有って分かりやすかった。 ・昇仙峡でも感じた事だが、外国人向けの案内板が無さすぎる。これでは、人を呼べない。 昇仙峡のバスの終点に、案内ガイドを紅葉の時期だけでも、置いた方が良い。 ・甲府近郊に、観光客を呼ぶ方法を、もっと考えてもらいたい。 欧米人はヒッチハイカーが多いので。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月9日	IRに関して、横浜駄目なら山梨で。	広聴広報課 (政策企画課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 現在横浜のIR構想に住民が納得していない状況下にある。ここで山梨は、再度IR誘致に積極的に動くべきである。成田、羽田、横浜→品川→甲府→IR誘致位置場所<名古屋>大阪、これにフルーツ王国山梨、富士山、登山鉄道が加われば至る所で観光客が金を落としてくれる。横浜であれば横浜だけの収入増で終わるが、甲府であれば、航空機・客船の観光客は、都心で、リニアで、新幹線で、..毛細血管の様に広いエリアで金を落としてくれる。偏ることなく周辺各区市町村税収の伸びが予想できる。観光客を飽きさせずうまく誘導できる方法を、他国を参考にせず日本は考えるべきである。海外の観光客のみでなく、日本の観光客もうまく動かせるようにする場所に、統合型レジャー施設を設けるべきである。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月9日	畑でのゴミ焼き	環境整備課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	12月12日
	(内容) 煙が酷い。喘息の子供も出ています。無料の焼却場所を作ってください。		(回答) いただいた「畑でのゴミ焼き」の件につきまして、環境整備課からお答えします。 野外焼却につきましては、農業を営むためにやむを得ないものとして行われるものを除き、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2の規定により原則禁止されております。 つきましては、野外焼却を発見されたところで、下記の連絡先に記載した市又は県の出先機関である林務環境事務所まで御連絡いただければ、現場へ職員が向かい、現地確認のうえ、必要に応じて行為者へ指導等を実施いたします。 【連絡先】※ 山梨市内での野外焼却の場合。 山梨市役所 環境課 生活環境担当 TEL 0553-22-1111(代表番号) 山梨県峡東林務環境事務所 環境課 TEL 0553-20-2739 また、無料の焼却場所につきましては、野外焼却が法律上原則禁止とされている観点を踏まえ、県では設ける予定はありません。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月13日	<p>中央リニア新幹線山梨県駅の設置場所について</p> <p>(内容) 中央リニア新幹線山梨県駅(以下甲府新駅)の建設予定地が在来線駅から隔離された場所になると報道されていますが以下の課題について十分に検討されているか疑問に感じています。</p> <p>1. 松本方面特急接続駅の可能性 甲府新駅がJR在来線に接続しない場合、首都圏-松本間の最速ルートは中津川新駅(岐阜県)でリニアと在来線が接続するルートとなり現在の在来線特急は新宿-甲府間のみならず甲府-松本間も大幅な減便もしくは全廃となるでしょう。 甲府新駅がJR在来線に接続する場合、新宿-甲府間は減便されるでしょうが首都圏-松本間の高速バスと比較しても合計時間で圧倒的な時間短縮となる甲府新駅-松本間の接続特急は現状より増便される可能性もあると思われる、山梨県北地域の交通利便性への影響差は甚大です。</p> <p>2. ひかり型列車停車の可能性 リニア開通当初は品川-名古屋ノンストップ(のぞみ型)と各駅停車(こだま型)の2パターンでしょうが、新大阪開通のタイミングで観光客需要の見込まれる奈良新駅などノンストップ型より少し停車駅が多いひかり型が設定される事が容易に想像できます。ひかり型停車駅のメリットは速達性と共に停車頻度にあり、例えばこだま型とひかり型の設定が各々1本/1時間だとすればひかり型停車駅の停車本数は平均1本/30分となりこだまのみ停車駅とは雲泥の差があります。甲府新駅が1で述べた接続特急需要などが見込めない孤立駅であればひかり型停車駅候補から外れる事は確実でしょう。</p> <p>3. 首都機能移転先候補 リニア開通により東京一極集中を軽減するための首都機能一部移転の議論が具体化する可能性があります。在来線から孤立駅では鉄道接続の利便性をアピールできるのが新駅周辺のみであり、接続在来線沿線も議論に入る他県駅と比較して劇的に不利なのは言うまでもありません。 以上、現時点で容易に想像できる問題についてのみ申し上げましたが、いづれにしても新駅の設置場所は「新駅の価値を最大限に高める」という発想で検討すべき問題です。近視眼的な発想で間違った選択がなされた場合、末代まで批判と嘲笑に晒され続ける悲惨な結果を招き得る重大な問題だと考えます。</p>	リニア推進課	<p>(対応区分) 今後の参考とする。</p> <p>(回答) いただいた「中央リニア新幹線山梨県駅の設置場所について」の件につきまして、リニア推進課からお答えします。 リニア中央新幹線の山梨県駅の位置につきましては、現在、妥当性の検証作業を進めております。 今回いただいた貴重なご意見は、今後の業務の参考にさせていただきます。</p>	12月17日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月13日	<p>県立愛宕山こどもの国及びその周辺の整備について</p> <p>(内容) “行きつけの山”愛宕山に登り、もう何年経つんだらう。県立科学館が出来る前、眺めの良い展望台で、早朝ラジオ体操に参加したのを覚えている。昔の事だ。 先日、新聞報道で県立愛宕山こどもの国を東西2エリアに分類し、整備するとの事案を拝見した。以前、大笠山ジャンボ滑り台と、それに至る階段(808段)の撤去工事の際、多くの木々が伐採され、絶滅危惧種のラン科植物のシュンランやエビネ(ラン)等が工事用重機に踏まれ、残念ながら姿を消してしまった。 又、こどもの国自由広場等に数多く自生していたシュンラン・キンラン・ギンラン等のラン科植物も不法盗掘や来園者に踏まれ、すっかり姿を消してしまった。 自然体験プログラムのための遊歩道や森も整備すると有るが、キャンプ場内及びその周辺にはラン科植物(絶滅危惧種)のキンラン(年代物)が多数自生し、私達●●が、開花期からずっと守り続けて来ました。 整備と言っては、林内に自生する数多くの絶滅危惧種を絶滅に追いやることは是非辞めて欲しいものです。 どこに、どんな植物が自生しているかは、永年同山域を歩いている多くの人達、特に植物に関心を寄せる人達の意見も聞いて整備を進めて欲しいです。 失ったモノは、復活が困難です。</p> <p>以前、●●が里山事業と銘打って「愛宕の森」を整備した時、アジサイや桜を植樹された時、至る所に穴を掘り、キンラン・エビネ等が絶滅してしまいました。 この場所は、その昔「市町村の森」と言われた場所です。 「自然」を整備の名の元に壊すことの無いように！ 「市民の山」多くの市民が歩く山を作った山(自然)にしないで欲しい！ 「愛宕山」は「甲府25名山」の一つとして、市民が遊んだ山でもあります。</p>	子育て政策課	<p>(対応区分) 今後の参考とする。</p> <p>(回答) いただきました「県立愛宕山こどもの国及びその周辺の整備について」の件につきまして、子育て支援局子育て政策課からお答えします。 愛宕山こどもの国は、広く県民に親しまれている施設ではありますが、一部に経年劣化等が見られる状況となってきたことから、再整備に着手しており、現在、基本計画を策定しているところです。 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」や「山梨県希少野生動植物種の保護に関する条例」を所管するみどり自然課と情報共有を図りながら、いただきました御意見につきましては、再整備を進めていくにあたり参考とさせていただきます。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p>	12月20日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月18日	ゴミ処理(世界遺産の霊峰富士山)	広聴広報課 (世界遺産富士山課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 山では、トイレがないので、垂れ流しと聞き驚きました。世界遺産に選ばれた日本一の富士山を汚すとは、言語道断！！ 何の為に山に登るのでしょうか。高い位置から眼下をながめ、その美しさに感動する為でしょう。それなのに、一方で、汚物でその美しい山を汚すなんて、本当に矛盾しています。 私は思います。日本一の山が山梨にあるのだから、県民の心も日本一をめざすべき！！ 心底、富士山を愛しているなら、汚すなんて、まず登る資格はありません。「他所から来た人がそうするんだ」そんな事はどうでも良いのです。自分達(県民)が美化していけばいいんです。 そうすれば、美しい所を汚そうなんて人間はいないはずですよ！！汚物は瞬間冷却して、各々で持ち帰ればいいじゃないですか。私は、これをしたら、素晴らしい事が起こると思います。どうぞ、この装置(?)を考えて、いち早く、山梨から世界に向けて、美化を始めてゆくべきだと考えます。 どうか宜しく願い申し上げます。		(回答) 差出人は回答を求めているが、住所等未記載のため、回答不能。	
12月23日	雪の対策について	広聴広報課 (道路管理課、 警察本部総務課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 先程、静岡県富士宮から朝霧高原、甲府市右左口のルートで、車で走ってきたが、雪が凄く立ち往生している車が何台かいた。 静岡県側はタイヤチェックを行っていたが山梨県側はしていなかった。 対策を強化したほうが良いのではと感じました。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
12月23日	<p style="text-align: center;">甲府市中心部で進行中及び計画中の道路建設工事について</p> <p>(内容) 都市計画道路「和戸町竜王線」(中央・城東工区)及び都市計画道路「大手二丁目浅原橋線」(柳町工区)など市中心部を東西南北に貫く道路工事が進行中及び計画中で進められていますが、ビルや建屋の解体や建設に伴う、諸々の工事で騒音・振動・ホコリ等に多くの住民が悩まされています。 土地や建物を提供された方々には、県や市からそれ相応の補償がありました、それ以外の人達(即ち、沿線住民の人達)は人間に害のあるホコリを吸って生涯を終えるのですか？(何の補償もなく) 工事関係者(県・市を含む)が、「ご協力お願いします」と頭下げて終わりなんですか？ アスベストは厳しく管理されていますが、セメント(粉末)は、専門家に言わせると体に毒だとか。 猛毒のセメントの粉末を、これでもか、これでもかと巻き散らされ、防ぐ方法も知らぬまま吸ってしまいました。 ノドはゼーゼー！薬を飲み続けています。肺に入ってしまったモノは出て来ません。工事に関わった人達も当然吸っています。 本件につきましては、別紙「道路工事に伴うホコリ(埃)との壮絶な戦い！」 ー市民が道路工事(地盤改良)の広報を替えるーに記し、県・市工事担当者や建設工事会社等に送付済みです。</p>	都市計画課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいた「甲府市中心部で進行中及び計画中の道路建設工事について」の件につきまして、都市計画課からお答えします。 山梨県が実施する、和戸町竜王線(中央五丁目～城東工区)及び大手二丁目浅原橋線(柳町工区)の街路事業につきましては、日頃からご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。 さて、現在事業中の和戸町竜王線(中央五丁目～城東工区)につきましては、用地買収を進めているところであり、順次建物等の撤去が行われているところでもあります。 建物の撤去については、県のお支払いする補償費により、各地権者と業者の契約によって撤去工事が行われております。 ご指摘の騒音、振動及び粉塵につきまして、用地交渉の際に各地権者にお伝えし、ご配慮いただくようお願いして参ります。 また、大手二丁目浅原橋線(柳町工区)につきましても、用地交渉にあたっては、同様にご配慮いただくよう各地権者にお伝えします。 なお、セメント粉末の飛散を伴う作業については、県の事業区間での実施は予定しておりませんが、県事業区間の工事着手にあたっては、環境対策に配慮して工事を実施いたしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p>	12月25日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
1月6日	<p>「県立公文書館の設立」の要望</p> <p>(内容) 「県立公文書館」の設立</p> <p>「古文書」の読解を趣味の一環に致しておりましたのですが、最近になり、生家に無造作、粗末に残っていました古文書や明治期の「写真」村の「和紙図」、家が所有する「地券」、「古文書」などに気づき、興味深いものでした。只今は、●●市●●区住まいですが、時折、山梨市に帰省いたしております。</p> <p>生家は、家系図の最初が「甲斐の守」歴任の「源 義光」が始祖です。(2015年には「ルーツ本」を上梓)</p> <p>それで、僅かではありますが、古いものを如何に処したら良いやら思案致しております。</p> <p>私が持っていてもどなたの目にも触れず、保存も疎かに。邪魔だからと捨てる事も考えましたりです</p> <p>こうした家、寺社は他にもございましょう。</p> <p>教育委員会の担当課は、各「市史」「県史」発行に際し、古文書などに当たり凡そ把握はございましょう。</p> <p>私の現在の近所に、埼玉県立公文書館があり、所蔵の多くは、明治、江戸期の旧家から提供の古文書です。</p> <p>「これは、地元の公文書館にお預けなされると良いです」との助言頂きましたが、山梨県にありませんのが誠に残念であります。市の公文書館を持つ自治体もございしますが。</p> <p>以上、設立の願望を申し述べさせていただきます次第にございます。</p> <p>尚、屋敷、江戸末期の瓦葺二階建て住居をご利用頂けましたら、ご提供の心づもりもございします。</p> <p>僅かなご寄付も考慮中であります。</p> <p>この度は、提案制度を利用させて頂きありがとうございます。</p>	行政経営管理課	<p>(対応区分) 調査・研究、検討</p> <p>(回答) いただいた『「県立公文書館」の設立』の件につきまして、行政経営管理課からお答えいたします。</p> <p>本県では、県庁内で取得や作成された公文書につきましては、山梨県情報公開条例等に基づき、県庁等での保存期間が満了した文書のうち、歴史的又は学術研究用の資料等として保存することが適当と認められるものについて、県立図書館や県立博物館等に移管することとしており、移管された公文書は、歴史的な資料として一般の閲覧に供されるなど活用されております。</p> <p>ご提案をいただきました県立の公文書館につきましては、多くの都道府県や市町村で設置されていることは承知いたしており、今後、いただきましたご意見も参考にさせていただきながら、公文書館の設置に関する研究や検討を行って参りたいと考えております(今後の検討状況については、県ホームページに掲載します。)。なお、県立博物館におきましては、公文書以外の個人の皆様がお持ちの古文書など歴史的な資料等について、その保存や活用に関する相談に応じているとともに、所有者のご意向を確認しながら、こうした歴史的な資料等の収集も行っております。</p> <p>このたび、●●様のご生家には明治期以前の古文書などがございしますことを承知いたしました次第ですが、お持ちの古文書などのお取り扱いについてご不明の場合は、直接、県立博物館にお問い合わせいただくことが最も正確な対応ができるものと考えますので、お手数ではありますが、よろしく願い申し上げます。</p>	1月10日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件 名	担当課	回答内容	回答日
1月7日	<p>緑が丘公園内のトイレについて</p> <p>(内容) 私はいつも心がネガティブになります。 そんな時に友人に連れていかれ、始めて行った時「何て心が癒やされる場所か」と思いました。春には桜、そして新緑、紅葉と変化する季節を感じます。緑が丘公園が、好きになりました。それから、何回も行く様になりました。でも、トイレが高齢者や、障害者には、あの和式トイレは苦痛だと思います。高齢者とお孫さんを良く見掛けるようになりました。そんな訳で、公園内のトイレについて考えて下さいますか。折角良い公園がアクセスの良い場所にありますので是非とも考えて下さいませ。 宜しくお願い致します。</p>	<p>広聴広報課 都市計画課</p>	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) ●●様には、緑が丘スポーツ公園を日々ご利用いただき、誠にありがとうございます。 それでは、いただいた「緑が丘公園内のトイレについて」の件につきまして、県土整備部都市計画課、総合政策部広聴広報課からお答えします。 まず、緑が丘スポーツ公園についてですが、公園敷地は、県が管理する敷地と甲府市が管理する敷地がございます。公園敷地内の東西の道を挟んで、北側の体育館、スポーツ会館等の施設がある敷地が県の管理で、南側の球技場、競技場、野球場等の施設がある敷地が甲府市の管理になります。 このため、●●様のご指摘したトイレの所在を確認させていただきたく、失礼ながら、何度かご自宅にお電話を差し上げましたが、ご不在でしたので、県管理及び甲府市管理のトイレ両方に対するご意見と承りご説明申し上げます。 県が管理している敷地内には3つの屋外トイレがあります。そのうち2箇所は、体育館駐車場敷地内にあり、体育館北側の屋外トイレはすでに洋式化されております。また、体育館南西側にも屋外トイレがあり、個室の一部は障害者用を兼ねており、洋式化されております。もう1箇所は湯村山に登る自然観察路沿いにトイレがあり、和式便器という状況です。 県が管理する都市公園のトイレの洋式化については、都市公園施設長寿命化計画に基づく改修工事を行う際など、公園利用者からのご意見やご要望を聞く中で、状況を確認しながら順次対応していくことを考えております。 これ以外の屋外トイレは甲府市の所管となりますので、●●様の個人情報を伏せて、広聴広報課から甲府市役所にご意見をお伝えしました。 改めて、ご意見をいただく場合は、誠に恐縮ですが、次のお問い合わせ先にご連絡をお願いします。</p> <p>【お問い合わせ先】 甲府市まちづくり部まち保全室公園緑地課公園係 電話番号 055-223-6101</p> <p>●●様には、今後とも、緑が丘スポーツ公園の豊かな自然を楽しみながら、ご利用いただければ幸いです。いただいた貴重なご意見を参考に、すべての方に使いやすく、また訪れたい公園となるよう努力して参ります。 この度は貴重なご意見をいただきありがとうございますございました。</p>	1月15日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
1月10日	海外への果物輸出に関して	販売・輸出支援室	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	1月17日
	(内容) 今月、知事が、ベトナム訪問との記事を見ました。ベトナムでは、日本からのブドウなど 輸入禁止作物となっている様です。今回の訪問時に、解禁もしくは特別枠等で、徐々に解除していただくような交渉等はできないかとの希望です。 ベトナムは、これから人口も増え、今後期待できるマーケットなので、先行者利益を確保するためにも、山梨から事を起こすこともいいのではないかと思います。 山梨県が主体になって、海外への作物輸出を積極的に仕掛けるような施策を期待します。		(回答) いただいた「海外への果物輸出に関して」の件につきまして、農政部果樹・6次産業振興課販売・輸出支援室からお答えします。 ベトナムについては、●●様のご指摘のとおり、本県の主力果実であるブドウやモモについて、日本との間で検疫条件が設定されていないことから、現在のところ輸出できない状況にあります。 しかしながら、県といたしましては、ベトナム市場の将来性について期待していることから、国に対して検疫条件の早期設定に向けて働きかけを行っているところであります。 今後とも、県産農産物の更なる輸出の促進を図って参りますので、ご理解の程、宜しく願いいたします。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
1月10日	県観光 昇仙峡について 行きたくない理由	広聴広報課 (観光企画課、 道路管理課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 全国色々なところに車やツアーで旅していますが、何年か前に昇仙峡の真ん中の大型バスがたくさん止まる駐車場の女性トイレに入りましたが、日本一汚いと思いました。二度と山梨県内でありながら、行きたくないと思いました。 通常高速のトイレは、2h間に1回ぐらい点検掃除しますが、1日1かいなのか、週1なのかわかりませんが、ごみがあふれかえっていました。汚さと不潔さは、いまだかつて、国内、海外の旅行に行ったところよりも、最高にきたなかつたです。観光で人を呼ぶ以前の問題です。特にシーズンや、大型バスがたくさん入る日は、掃除の人を1日中張り付けておくぐらいの、気持ちと配慮がほしいです。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
1月10日	25人学級について 反対意見	広聴広報課 (教育庁総務課、義務教育課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 26人になったとき、13人クラスになるという危険性をご存知でしょうか？ 私の実家は、田舎の山奥だったため、低人数のクラスを知っています。競い合うこともなく、みんなが、のんびりと暮らし、学力は落ち、できる子は切磋琢磨できる人数の多い学校へ転向していきました。 人数が少なくなれば、学力が上がるとか、教えるのに目が届くとか全くそんなことは、ありません。 昔の50人学級のころの人に優秀な人はいなかったか？というとなかなかとはありません。優秀な人材は沢山そだちました。人数を少しにして、みんなに時間をかけて教えれば、みんな理解できるかといえば、それも、そんなことはありません。33人いたクラスと13人しかいなかったクラスは雲泥の差でした。授業も進み具合は少数のほうが遅かった。なぜなら人数が少ないために全員が理解しなければ進めないから。できる子は、わかっている事に時間をかけ過ぎられてやる気がなくなり、学力も13人のクラスはぜんぜん落ちてました。人数の多いところは、いろんな意見や、考えグループで教えあい、友達も個性も合う人を見つけるチャンスが増える。 教える側からいえば少ないほど楽かもしれないが、もともとみんな生まれ持った能力は違うのだから学力を一律にすること自体がむり。 小学1年ぐらいは、しょうがないが。25人学級にしなければならない理由がわからない。弊害のほうが心配される。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
1月20日	知事さん、こんにちは。	広聴広報課 (地域創生・人口対策課、 リニア推進課、 観光企画課、 高速道路推進課、 学術文化財課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 知事さん、こんにちは。 日頃、県政に尽力下さり、ありがとうございます。 おつかれ様です。 山梨県は、中部横断道、リニア中央新幹線のプロジェクトをかかえ大変だと思われませんが、完成させて下さい。甲府城再建、甲府市中心地ドーナツ化現象、ある地域の少子化、過疎化問題、人口減少問題などありますが、努力して行って下さい。 あと、山梨県民、清潔感を持って、海外から来る外人さんの観光客、日本人の観光客を迎えて下さい。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
1月21日	<p>子供を虐待から救うために</p> <p>(内容) 幼児、児童虐待を根絶するためには、育児ノイローゼ・ステップ家族・貧困・自身が成長過程にある低年齢の親、など様々な角度から調査しその背景にあるいろいろな問題をしっかり改善していかなければならないと思います。 ただその家庭ごとに理由や環境も違い、すべてを把握しケアするにはとても時間がかかり、全ての早期解決はとても難しいことだとも思います。 それに虐待は家庭の中だけでも限らず、知人からや習い事やその他教育の現場にもあります。 そんな中、毎日のように虐待に苦しむ子供たちは大勢いて、虐待による悲しい事件が起きるたびにただ胸を痛めているのが現実です。 でも家庭の場合環境がどんな状況であっても、学校以外で被害に遭う場合でも子供自身に自分を守る力や知識を付けてあげられたら、今よりもっと子供たちの環境は変わるかもしれないと思いました。 まず有効だと思うのは子供たちが辛い環境から逃げるためのSOSの出し方をちゃんと分かるように教えてあげることです。 自分で自分の状況を説明できない幼い歳の子たちには難しい部分もありますが、保育の現場でも学校の現場でもまずは子供たちに、どんな場合に助けを求めたらいいのかを丁寧に教えてあげる。人に教えてもらって初めて自分の環境が普通じゃないことがわかったり、我慢しなくていいということがわかったりすることも多いと思います。 そしてその上で子供たちの年代や環境に合わせたSOSの出し方や、方法や場所をしっかりと教育してやり、対象の子が安心して相談できるようにしてほしいと思いました。 相談された大人が、親や虐待している人に相談内容を話して大人同士の話し合いで解決し元の生活に戻してしまうのではなく、相談した内容を誰かに話すときは子供に了承を得て子供の望む形で解決できるように努力する。そんなシステムであってほしいと思います。 小学校では子供がSOSできる電話番号などが書いてあるカード等が配られる事がありますが、ほとんどの子供はその利用の仕方が分からないと思います。</p>	子ども福祉課 義務教育課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいた「子供を虐待から救うために」の件につきまして、子ども福祉課と義務教育課からお答えいたします。 匿名様のご意見にもありましたが、児童虐待には、親が虐待していると思っていない事案や子どもが虐待を受けていると思っていない事案などもあり、そのまま何も改善されなければ、虐待がますますひどくなり子どもの命が奪われるという最悪の事態になってしまう危険性があります。このため、子どもも親も、さらには近所の住民、学校や病院、市町村などの子どもと関わる皆さんが児童虐待についてしっかりと理解し、的確に対応できるようになることが大切です。 県では、11月の「児童虐待防止推進月間」において、県民の皆さんに児童虐待を理解していただき、県全体で児童虐待防止に取り組む気運が高まるよう、オレンジリボン(児童虐待防止)キャンペーンや児童虐待防止コマースシャルの放映などを行っています。 また、学校や保育所等の現場で、子どもへの虐待の兆候などを見逃すことがないよう、教員や保育士、市町村職員などを対象に研修を開催するほか、子どもが生活する地域において、子どもや親の様子などから虐待を受けていると思われる子どもがいた場合に、躊躇なく市町村や児童相談所に通告してもらえるよう、民生委員・児童委員や愛育会の皆様への説明会なども実施しています。 次に、学校では、道徳や総合的な学習の時間、そして特別活動の授業等において、児童生徒が生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重することや他人を思いやる心の育成等を図っているほか、家庭環境などを要因として支援が必要な児童生徒に対し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる相談支援を通して、いじめや不登校、及び保護者等からの虐待などの問題に対処しています。 今後は、生徒が心の中にある悩みや問題を外部に言えずに深刻化してしまわないよう、SOSの出し方教育の実践や自分の思っていることを発信する方法などを学ぶソーシャルスキル・トレーニング等を授業に取り入れるなど、虐待やいじめに直面している子どもを救うために有効な取組を進めていく予定です。</p>	1月28日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
	<p>十分に説明をされないままよく分からず持って帰ってきていることも多く、また、自由に使用できる電話がない、かけ方が分からない場合もあります。それと同時に実際虐待などの環境にある子は自分が虐待されているということが分からなかったりするという話をよく耳にします。『お前が悪い子だから』『おまえのせい』そんな風に毎日言われ続けていると自分が悪い子だからという半ば洗脳のような状況下にあり、助けを求めていいと思っていなかったり、むしろ自分が悪い子だということが恥ずかしく思えて、隠さないといけなような心理になっていたりもします。性的な虐待もまた何されているかよく分からないまま被害に遇っていたり、黙っているように脅されていたりします。あるいは大切な人を守るために黙っていることもあります。</p> <p>大人になってから【うちの親は普通とは違った】、【あの時私は悪くなかった】、【あの大人は、あの人は悪い人だった】と思う頃にはもう手遅れで、社会にうまく適合するには難しい沢山の後遺症を抱えてしまうこととなります。</p> <p>大人になれないまま人生を終えることになるかもしれません。分かれば救えるかもしれない現状でも家庭は隠す。悪い人はうまく子供を騙す。</p> <p>だから子供自ら助けが必要だと言えるように、埋もれた苦しさを表に出せるように知識を持たせたい。逃げてもいい、我慢しなくていい、悪い子じゃないということをちゃんとみんなに教えてあげられるように。</p> <p>その助けを求める場所をもっと身近に、そして明確に、安心して言えるようにしてあげたいです。1人でも悪くない自分を責める子が減るように、辛い思いをする子が減るように。</p> <p>まず子供に関わる施設や学校に『命を守るための授業』を導入してもらい、何を虐待というのか、実例も出し自分がどんな環境にあるのかを自身が見つける機会を作る、その場で言えなくてもどんな方法で助けを求めることが出来るかを年齢に合った方法を教える。同時に保育の現場や学校にも今まで以上に兆候がないかを見る時間を設けて(生徒の個人面談・悩みの聞き取り・あざの有無、痛むところ、傷跡がないかなど口頭でもできるような身体検査をする)その後児相や警察との連携もスムーズに進むように徹底して共有。</p>			

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
	<p>理想としては各機関に人員不足はあると思うので、マニュアルなどを作成してそれに沿って一定の講習などを受けたボランティアの人(地域の方でも、育児中の親でも、信用できる大人)にも参加していただき、子供たちにとって身近な大人をもっと増やしてあげたいです。児童福祉士など、資格はないけど子供を救いたいと思っている人は大勢いますが、資格がないとできることがあまりにも少なくて、子供の環境を変えるときには正しく見極める児童福祉士は必須だと思いますが、そこにつなぐまでにもっと身近な大人が関わってもいいのではないかと思います。そこは充分検討してからでもいいので取り急ぎ、まずは非『命を守るための授業』を導入してください。</p> <p>尚この授業の内容はいじめに直面している子にも有効だと思います。自分に自信を持ち、堂々と助けを求めることが出来るように。よろしく願いいたします。</p>			

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
1月23日	個人情報の保護について	健康増進課	(対応区分) 今後の参考とする。	1月29日
	<p>(内容)</p> <p>このほど連れ合いが被爆手帳の氏名変更届を提出すべく、健康増進課から書類を取り寄せた。 その時送られてきた封書の表面に、住所氏名の下に「氏名変更に関する書類在中」と印刷してあった。 氏名は個人情報で、その変更はプライバシーの問題であるにも関わらず、郵便配達人などの衆人にさらす様に記載するとは何事か。完全な個人情報保護違反では無いか。 担当職員の親切心で入れたとしたら、受け取り人がそれを要求したもので、大きなお節介だ。 個人情報及びその保護に関し再確認し、教育・指導などを徹底されたい。</p>		<p>(回答)</p> <p>いただいた「個人情報の保護」の件につきまして、健康増進課からお答えします。 この度は、当課職員が行った書類の送付に関する事務について、十分な配慮ができず、 ご不快な思いをさせていただきましたこと、謹んで深くお詫び申し上げます。 今後このようなことが起こらないよう、職員への指導を徹底して参ります。</p>	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
1月30日	「新型肺炎」について	健康増進課	(対応区分) 実施は困難	2月4日
	(内容) 新型コロナウイルス感染したバス運転手の方のバスが立ち寄った県内の場所を会見で明らかにして下さい。 山梨が観光地で「風評被害」懸念されるのは分かりますが、「人命最優先」です。明らかにすれば「感染予防徹底」できます。 宜しくお願いします。 メールで返信下さい。		(回答) いただいたご意見を拝読いたしました。 奈良県のバスの運転手の方の立ち寄り先については、その方への行動調査から、山梨県内における濃厚接触者は存在せず、また、立ち寄った先での2次感染リスクもないとの医学的な判断により、今回の場合は、立ち寄り先の公表は必要ないものとしております。 新型コロナウイルス感染症は、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を行うことで予防ができるものです。 ●●様におかれましては、引き続き、これらの感染症対策に努めていただきますようお願いいたします。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月10日	富士登山鉄道構想とLRTについて	広聴広報課 (政策企画課、 交通政策課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	2月17日
	<p>(内容)</p> <p>ニュース等で聞きした程度ですが、個人的には賛成します。シャトルバスといえど、排気ガスを出さないとは言いきれません。地球環境に配慮したエコガスでも周辺の自然への影響ゼロとは言いきれません。</p> <p>緊急車両等指定車両及び一定条件を満たした観光バスのみ通す(国内のバス会社にその基準を満たしたバスのみを富士山5合目コースに用意させる)がベストかと思えます。</p> <p>また、LRT停留所ですが、富士急行のいずれかの駅と接続し、富士北麓公園前等2～3箇所以上とし、1回の乗り換えで済むようにしないと利便性は下がるだけでしょう。乗り換えに疲れるようでは意味がありません。</p> <p>また、これに関してですが甲府駅～リニア県内駅～小井川駅のシャトルバスをLRTにしてみてもいかがでしょうか(可能であれば南アルプス市役所まで)</p> <p>併用軌道が難しそうな感じがしますが、都電が世田谷に走らせてるLRTは全線専用軌道です。(同荒川線も7割は専用軌道でサイドに道路を通している)</p> <p>参考になるかと思えます。</p> <p>「ポロ電」改め「トラム電」という愛称もつけられるでしょう。</p> <p>コースはおまかせします。</p> <p>宇都宮市に続くべきです。自動運転BRTも良いですが、排気ガス出さないのがベストですが、電気バスというのは国内どこも実施しておらず前例がありません。</p> <p>リニア系新交通は、仮にBRT決定となっても専用道路区間確保案をお願いします。(以前の計画通り飯豊橋から身延線交差点部分まで)</p> <p>以上ですが関係部署や関係機関への伝達よろしくおねがいします。</p>		<p>(回答)</p> <p>いただいたご意見を拝読いたしました。</p> <p>●●様からは、これまでもリニア山梨県駅と甲府駅との接続に係る交通手段につきましてご意見を頂戴し、感謝申し上げます。</p> <p>いただいたご意見につきましては、関係課に申し伝えさせていただくとともに、広く職員の方に触れ、業務の参考となるようにしたいと考えております。</p> <p>この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございます。ありがとうございました。</p>	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月12日	精神障害者採用	広聴広報課 (人事課、 人事委員会事務局)	(対応区分) 関係課に参考として送付	-
	(内容) 精神障害者も障害者雇用率に算出されるようになりましたが、国みたいに一回でも対象年齢を引き上げてチャンスがなかった精神障害者にも採用試験をうけてもらえる機会を作れないでしょうか？		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月12日	<p>小瀬アイスアリーナの営業期間について</p> <p>(内容) 県外の者で、意見をお伝えすることをお許しください。 千葉県のスケートリンクが台風で被災し休館後、娘が利用させていただいております。 全国的に見ても、とても素晴らしい建築様式のスケートリンクで、氷の質も大変よくとても気持ちよく練習させていただいております。ただ、通年のリンクではないため、4~6月は、山梨の選手も県外へ練習へ行くとお聞きしました。 県外へ練習費用は3カ月ですと、1人の選手あたりでも交通費宿泊費、リンク代と考えますと、数十万円になり、最低でもそういった子供達が10人以上入ると思います。その費用は、結局、山梨県外にながれていくものです。できれば、休館なしで、通年の営業をご検討いただけませんか？ スケート選手として、山梨県に大学で進学する際も、練習場が4~6月に確保できないため、大きなハードルになるばかりでなく、小瀬で育った選手が、県外の通年リンクのある地域へ進学しております。リンクの貸切代を少し調整するだけで、残りの3カ月も営業できるのではないかと思います。ご検討ください。よろしく願います。</p>	都市計画課	<p>(対応区分) 実施は困難</p> <p>(回答) いただいた「小瀬アイスアリーナ営業期間」の件につきまして、県土整備部都市計画課からお答えします。 小瀬スポーツ公園アイスアリーナは、山梨県内唯一の屋内スケートリンクであり、県内はもとより近隣都県からも多くの皆さまに御利用いただいている施設であります。 小瀬スポーツ公園アイスアリーナは、県の条例で4月1日から7月31日までの日を休業日と定めておりますが、現在は、指定管理者である(公財)山梨県スポーツ協会が7月の一ヶ月について、自主的に営業しており、実質、4月1日から6月30日までの3ヶ月が休業期間となっております。 ●●様の御意見にもあるとおり、このリンクの氷は利用者からの評判も良く、この高い品質を保つためには、通年営業ではなく一定期間の休業期間が必要なことから、現在のような営業期間としております。 このたびは貴重な御意見をいただきありがとうございました。</p>	2月19日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月13日	保育園の監査について	福祉保健総務課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	2月19日
	(内容) ●●市内の保育園に勤めて4年になります。4年前に認定こども園になってから、1度も監査が来ていません。その為か、保育士は常に不足し、主に未 満児クラスでは大きな怪我が起きないようにと伸び伸びとした保育は出来 ず、職員が足りないから晴れていても室内で過ごすことが多いです。 何度か直接連絡をしようかと悩みましたが、サービス残業後では受付も終 わっていて出来ませんでした。また、昼休憩はなく実質9時間勤務をさせられ ている現状です。求人案内等で常に出ているので不足していることは確かだ と思います。それなのに、定数以上の園児をいれた時もあり、このままでは 現場の保育士が倒れてしまうか、子どもに大きな怪我が起きてしまいかねま せん。 適切な監査が行われれば少しは改善されるのではと思い連絡しました。私 の園以外でも、まだまだこういう園は沢山あると思います。働く親をサポート する仕事ではありますが、私達も働く親です。そこへの配慮が県で見直して いただけたら、県全体の保育士不足も解消するのではないのでしょうか？		(回答) いただいた「保育園の監査について」の件につきまして、福祉保健総務課 からお答えします。 平成27年度又は平成28年度に保育所から幼保連携型認定こども園に移 行した全ての施設については、平成29年度に一般指導監査を行っております。 また、幼保連携型認定こども園の指導監査につきましては、3年に1度の 一般指導監査を実地で行っており、平成29年度に指導監査を実施した幼保 連携型認定こども園の次回の指導監査は来年度(令和2年度)に予定してい ます。	
2月14日	コロナウイルス	広聴広報課 (健康増進課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	-
	(内容) 山梨県はツアーの立ち寄ったホテル、観光地を公表してません。風評被害 を気にしてのことだと思いますが、風評被害より人命優先に考えられませ んか？公表してないのは山梨県だけです。不満です。県民の安全第一に公表 を。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月17日	<p>県職員の喫煙等について</p> <p>(内容) 南都留合同庁舎の敷地内喫煙は禁止されていないのか？ 立体駐車場の上で喫煙しているが構わないのか？ 喫煙は仕事ではないと思うが、立体駐車場で頻繁に喫煙している職員は休憩中という事で賃金は発生していないという事でよいのか？ 県職員の休憩時間はそんなに頻繁にあるのか？ 南都留に限らず、他の合同庁舎でも同様の事が行われている。県庁でも同じではないか？ 休憩時間でなければ職務に専念する義務に違反するものではないのか？ 国の機関などでは勤務時間内の喫煙は許可されており、庁内では昼休以外の喫煙は行われていない。県ではこの点をどう考えているのか？ 喫煙の5~10分、それが1日5~6回程度行われ、その間職務に専念していないのにも関わらず県民から徴収した税から賃金が支払われているのか？ 多い者は3~40分に1回喫煙している。 そのような無駄使いがあるなら、貧困家庭の子供への支援を充実させるべきではないのか？ 必須項目で氏名があれば意見を控える者が多数いる。このようなものは匿名とし、可能な場合に記載する方が良いと思う。広く意見を求めるのではなく、県民へのジェスチャーのために行っているのを減らしたいという事であれば端からやる必要はないのではないのか？ 性別については必須であれば「答えたくない」等入れるかするべきであり、県の対応としては配慮が足りないと思う。性別に関する障害を持つ方もいる。性差別か？県政への意見・問い合わせで性別に意味があるのか？性別は何かの障害になるのか？ 電話番号の必要性も分からない。電話保有が国民の義務ではない限り、必ず保有しているわけではなく、金銭的理由で保有できない人等、貧乏人排除の差別なのか？</p>	広聴広報課 人事課	<p>(対応区分) ・現行制度・施策を説明し、理解を求める。 ・意見等の趣旨に沿って実施</p> <p>(回答) いただいた「県職員の喫煙について」の件につきまして、総合政策部広聴広報課、総務部人事課からお答えします。</p> <p>1、南都留合同庁舎の立体駐車場の喫煙場所について 平成30年7月に改正されました健康増進法において、行政機関は原則敷地内禁煙となりましたが、屋外に受動喫煙を防止するための必要な措置が取られた場所に特定屋外喫煙場所を設置することは可能となっております。ご意見がありました南都留合同庁舎の喫煙場所について、庁舎を管理する富士・東部地域県民センターに確認したところ、厚生労働省令(新規則第15条関係)に基づき、必要となる以下の措置を実施した上で特定屋外喫煙場所を設置したものであるとのことです。 南都留合同庁舎の立体駐車場屋上(公用車専用駐車場所)の喫煙場所は隣家や公道に接することがなく、施設を利用する者が通常立ち入らない場所です。その上で、喫煙をすることができる場所を区画し、喫煙をすることができる旨を記載した標識を提示しました。 ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>2、県職員の喫煙について 県職員は、地方公務員法の規定により、勤務時間に職務に専念する義務がありますが、疲労回復や気分転換のために小休憩を取ることは、喫煙も含め特に禁止されているものではありません。 しかしながら、勤務時間内の喫煙については、業務に支障がでないような頻度や最小限の時間である必要がありますので、この点について改めて職員に周知徹底して参ります。</p> <p>3、「やまなしパートナーズ・レター」送信フォームの必須入力項目について 匿名様のご意見をお受けいたしまして、件名、内容、回答方法欄のみを必須の入力項目とし、性別欄は削除することとしました。 なお、この変更にはシステム改修が必要となりますが、速やかに対応して参ります。</p> <p style="text-align: center;">この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございますとございました。</p>	2月26日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月18日	新型コロナウイルスへの対応	広聴広報課 (健康増進課、 国際観光交流課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 東京都在住ですが実家が山梨で婚約者が山梨県民のため山梨に住んでいます。 山梨県として早急に新型コロナウイルスへの対策をして下さい。アルコール消毒ではもはや防げません。 甲府には高齢者が沢山いて、指定感染症病院の甲府中央だけではパンクしかねません。 都内から来る人や観光客も多い県です。 周りが高齢者が心配です。中国に防護服やマスクを送らないで下さい。普段からマスクを必要とされている持病のある近所の高齢者の方はドラッグストアに並ばずとも困っている様子でした。30分かけて寒い中歩いてきてなかったそうです。 私の祖父母も持病持ちです。山梨県として県民を守ってください。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	
2月21日	観光ピーアール(コロナへの危機管理)	広聴広報課 (観光プロモーション課 長)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) コロナ感染拡大の騒ぎの中、山梨への観光ピーアールなどしないで欲しい。 集客よりも、感染を恐れて生活している県民の事を考えて欲しい。 静岡に続いて八王子、東京でもピーアール活動をすると言っていたが、わざわざウイルスが持ち込まれる可能性が高くなる様な事をするとは呆れる。 もっと危機感を持って真剣に予防対策に取り組んでもらいたいものだ。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月25日	<p>コロナウイルスについてご提案です</p>	<p>広聴広報課 (健康増進課)</p>	<p>(対応区分) 関係課に参考として送付</p>	—
	<p>(内容) 今日、コロナウイルスについて感染専門家のトップ不在との国のニュースを見ました。 そこで、県政にご提案ですが、まず、国は感染専門家を探すのは、事が落ち着いてからと述べています。 ですが、それからでは遅いです。 そこで、まず県で感染専門家を県内で委員会を編成、対策の検討を行なってみてはいかがでしょうか？ 記者会見でそのような施策がいくつかの県で行われれば、国も重い腰を挙げるかと思われます。</p>		<p>(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。</p>	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月26日	<p>新型コロナウイルスへの対応について</p> <p>(内容) 医療機関で働いております。患者さんは高齢者ばかりで、医療職者が感染症を持ち込むことは、沢山の命に直結します。日常生活は送らなければならず、マスクは必需品です。 マスクは予防にならないとマスコミでは伝えていますが、一定の効果はあります。 マスクが買えません。予防を県民に訴えるにはマスクの安定した供給がなければ、皆不安になるばかりです。 先日知事が発表した内容についても、発表はありがたいのですが、具体的な対応を早急をお願いしたいです。対策を行なっていただいているなら、その内容を適宜県民に伝えて頂きたい。国は大きい組織すぎて頼りません。山梨には対応を間違えて頂きたくありません。 独自にアグレッシブな対策をどんどん行って下さい。 マスクも増産できるように、何かできないでしょうか。 マスク探しに明け暮れ、それによって感染症罹患なんてことになりかねません。 県職員の皆様、通常の業務に重くのしかかる業務だと思いますが、なんとか県民のため、今後の誇れる山梨のため、どうぞどうぞ頑張ってください。乗り越える舵をとってください。よろしく願いいたします。</p>	健康増進課	<p>(対応区分) 今後の参考とする。</p> <p>(回答) いただきました「マスクの増産」につきまして、健康増進課からお答えさせていただきます。 マスクと消毒薬につきまして、医療現場をはじめ国内全般にわたり不足していることは、県としても十分承知しているところです。そのため、医薬品及び医療用資機材を取り扱う業界団体に対し、在庫の確保と適正な流通を要請するとともに、国に対しても増産と安定供給を要請しているところです。 また、県では、現在、医療機関・社会福祉施設等において、医療職・介護職者が業務に従事する際に必要なマスクの確保に努力しております。時期、数量は未定ですが、一定数量が確保できましたら、医療機関や施設に速やかに配付させていただきます。 プライベートで使用するマスクについても、市井のドラッグストアなどにおいても欠品状態が長期化しており、入手できないことにより、不安を訴えられる方が多くいらっしゃることも承知しております。 ●●様は医療機関にお勤めとのことなので申上げるまでもございませんが、ご自身の体調に異常が無い場合は、手洗いなどを日常生活においても徹底していただくことで、マスクによる予防と同等か、それ以上の効果が得られます。つきましては、今後も基本的な感染症予防対策をしっかりとしていただきたく、お願いいたします。</p>	3月2日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月26日	新型コロナウイルス感染症について	広聴広報課 (医務課、健康増進課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 勤務先の病院に、マスコミから新型コロナウイルス感染症対策の詳細について問合せが多く来ます。 直接お答えできない内容も多く、対応する現場の負担となっています。 できれば、知事会見の場かその他の適当な機会に、マスコミに対して個々の医療機関への直接のインタビュー等はなるべく控えるよう、お伝えくだされば幸いです。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	
2月27日	コロナウイルスについて	広聴広報課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	3月4日
	(内容) 新型コロナウイルスの対策のため、知事におかれましては種々な対策を取られています。 しかし、この三連休中には県民文化ホールでコンサートが開催されています。県民文化ホールに問い合わせたところ、県内の発生もなく、県からも中止要請がないので開催するとのことでした。 明らかに国、東京都の対策と比べ中途半端で不十分なものとなっています。 今日、総理大臣がコンサートなどの開催延期の方針を出しました。 引き続き県内での感染防止のため、政府の方針に沿った、さらに踏み込んだ具体的な対策をお願いいたします。		(回答) いただいたご意見を拝読いたしました。 本県においては、国の方針を踏まえるとともに、感染症の専門家で構成した専門家会議を設置し、新型コロナウイルス対策全般に関する助言もいただく中で、感染拡大防止のための対策及び支援策を進めているところです。 今後も、新型コロナウイルス感染症から県民の皆さまの生命と健康を守り、また、県民生活への影響を最小限にするため、最大限努めて参ります。 なお、県ホームページのトップページでご案内しておりますが、「新型コロナウイルス感染症に関する総合情報」を掲載し、最新情報を随時更新して参りますのでご参照ください。 (参照先) https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/info_coronavirus.html	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月27日	リニア駅と身延線駅を結ぶバスの活用について	リニア推進課 交通政策課	(対応区分) 今後の参考とする。	3月5日
	<p>(内容)</p> <p>リニア駅と身延線小井川駅を環状道路側道を利用して結ぶ交通手段が新聞発表され、リニアの開通がより現実的となり県民の期待が高まりつつあることを実感いたしました。新聞には「リニア駅と小井川駅の間で専用道によるシャトルバスの運行を検討する。南アルプス市、峡東方面への運行ルート拡大も視野に入れ、民間運営も含めて検討する。」*1と掲載がありましたので、バスの運行について提案いたします。</p> <p>県民の利便性を高めるためにもシャトルバスの終点を小井川駅止まりにしないで、南アルプス方面へ延長をしていただければ通勤通学や観光にも役立つことと思います。私は1年ほど前に甲府市から南アルプス市に転居し、マイカーで甲府駅北口方面に通勤していましたが、毎日朝夕は渋滞により片道1時間以上の運転時間がかかったため、半年ほど前からバス通勤に変更しました。</p> <p>バスは安全運転で快適なので、乗車中に読書や仕事の計画を立てるなどして有意義な時間を過ごしながら通勤しています。しかし、バスの唯一の難点は到着時間が不正確なことです。公共車両優先システム(PTPS: Public Transportation Priority Systems)*2や車両運行管理システム(MOCS: Mobile Operation Control Systems)によりバスのスムーズな運行や、到着予定時刻を案内するなどの改善の可能性があると思われませんが、それらは交通量の削減につながる交通渋滞回避の対策ではありません。</p> <p>高速バス停白根IC西付近の中部横断道高架下を活用して駐車場・</p> <p>1962年に廃止となった山梨交通電車線(ポロ電)に乗車経験のある方々や甲府駅前から旧鯉沢町青柳町まで電車が走っていた話を聞いた方などから、廃棄道に路面電車の復活を望む声を耳にします。</p>		<p>(回答)</p> <p>いただいた「リニア駅と身延線駅を結ぶバスの活用について」の件につきまして、リニア推進課及び交通政策課からお答えします。</p> <p>●●様もご承知のとおり、県では、昨年末にリニア駅とJR身延線小井川駅とを結ぶシャトルバスの導入を検討すると発表させていただいたところですが、今後、シャトルバスについては、次世代交通システムの導入も視野に、イニシャルコストやランニングコスト、運行本数等を想定し民間運営も含め検討することとしております。</p> <p>また、リニア駅と県内の主要拠点とを結ぶバス交通についても検討していくこととしています。</p> <p>今回いただいた貴重なご意見は、今後の業務の参考にさせていただきます。</p>	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
	<p>複数の交通手段があることは、便利でありがたいことですが、廃棄道に路面電車が復活することは新たな交通渋滞や軌道敷内での交通事故など新しい交通問題の発生が心配されます。</p> <p>中部横断道の側道や新山梨環状道路を利用した電車のような運行時間が正確で高速運行のできる乗り物として、①白根IC付近～南アルプスIC入口～新山梨環状道路～小井川～リニア駅、②増穂IC付近～南アルプスIC入口～新山梨環状道路～小井川～リニア駅の2路線*3を運行することで、リニア駅利用者だけでなく通勤通学と観光やビジネス等の乗客が増加すればCO2の削減にもつながります。*4</p> <p>駐輪場や延長されたシャトルバスのバス停の整備を行い、路線バスやコミュニティバスとのバスターミナル化がされると、パークアンドライドまたはキスアンドライドによりバス全般の利用者が拡大されると思います。</p> <p>昨年、相鉄とJRとの相互直通運転が開始されました。近年は都心への乗り入れにより広域鉄道ネットワークの機能の高度化が図られ、地域の活性化等に役立っています。シャトルバスはデュアル・モード・ビークル(DMV: Dual Mode Vehicle)*5にすることで身延線への乗り入れが可能になり便利ではあるが、少ない定員数と信号設備の課題を克服しなければ実用化は難しいようです。リニア駅から峡東方面へのアクセスは身延線善光寺駅と中央線の乗り換えが可能になれば利便性が高まると思います。また、河口湖方面へも中央自動車道や新山梨環状道路を利用したバス高速輸送システム(BRT: bus rapid transit)*6による高速運行により県内全域からリニア駅へのアクセス圏域が拡大されることが期待されます。</p> <p>現在運行のバス利用者や地域沿線住民へのアンケート等の聞き取り調査を行いシャトルバスの運行計画を進めていただき、多くの県民が利用しやすいリニア駅となることを提案いたします。</p> <p>添付ファイル ※1 山梨日日新聞2019.12.19.pdf ※2 阪急バス.pdf ※3 白根IC・道の駅富士川～小井川駅～甲府駅.pdf ※4 CO2の削減.pdf ※5 デュアル・モード・ビークル.pdf ※6 BRT(バス高速輸送システム)河口湖駅 から 小井川駅.pdf</p>			

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
2月28日	コロナウイルスによる休校について	広聴広報課 (私学・科学振興課、 子育て政策課、 義務教育課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	-
	(内容) 働く母親として、突然過ぎる休校、反対です。 保育園児、小学生を子育て中の母親としても、単なる休校ではなく、子供達への配慮もして欲しいです。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	
3月2日	マスク・消毒用アルコールの不足	広聴広報課	(対応区分) 広聴広報課内回覧処理	-
	(内容) 今、全国的にマスクや消毒用アルコールが不足しています。医療機関ですら在庫が逼迫しています。 「シャープがマスクを生産」との報道が出ました。県内企業の内、大手・中小・異業種を問わず、マスクや消毒用アルコールを生産できるところはないのでしょうか。勿論、生産ラインを整えるには設備投資も必要で簡単ではないでしょうが。確実な治療薬も無い状況で、新型コロナウイルスの問題はまだまだ続くと思われ、長期戦になるかもしれません。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月2日	28日の長崎知事の声明について	広聴広報課 (子ども福祉課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	-
	(内容) 長崎幸太郎知事は、政府の小中学校の休校要請を受け、全国で初めて保護者の欠勤支援を発表されました。素早く、素晴らしい決断をして頂き、県民として心より感謝いたします。山梨県に暮らす私達の誇りです。引き続き、良策を進めて頂きたいと存じます。お忙しいですが、どうぞご自愛なさってください。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	
3月2日	コロナ対策	広聴広報課 (私学・科学振興課、子育て政策課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	-
	(内容) コロナ対策で、登園自粛との事ですが、自粛して、給食費や月謝はどうなるのでしょうか？		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月2日	<p>脳ドック、骨密度検査の補助について</p> <p>(内容) 山梨県民が快適な生活するための提案をします。それは、脳ドックと骨粗鬆症検査の費用の補助です。いずれの検査も受けたいと思っている方は多いと思いますが、費用面から躊躇する方が多くいらっしゃると思います。実際、スマート脳ドックというものは1万円台で受けられ好評と聞いています。また、東京都の調査によると40代から60代の女性の8割が骨粗しょう症検査に関心があると骨粗しょう症財団はホームページに記載しています。 上野原市立病院のデータでは2018年のデータでは、脳梗塞の患者を年間60件、骨折の患者を同じく約30件を、受け入れたことを聞きました。他の病院のデータも集め、山梨県全体で、検査費用を補助し受けやすくすることで検査を受けた方が事前に改善への取り組みを行うことで、県民ならびに医療関係者の健康な生活を送ることが提案の目的です。 それにより病院の設備をより効果的な活用ができるのではないのでしょうか。ご検討のほどお願いいたします。</p>	健康増進課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただきました「脳ドックと骨粗鬆症検査」の件につきまして、健康増進課からお答えします。 脳ドックで、病気になっている部位を見つけることも有効ですが、生活習慣病予防に取り組むことがさらに重要と考えております。そのため、市町村や職場の健診では、血圧や血中脂質の検査を行い、数値の高い方などに対しては、生活改善に向けた保健指導を行い、脳の疾患のみでなく、糖尿病などの生活習慣病など様々な病気にならないための取り組みを行っております。 骨粗鬆症は、閉経後の女性に発症リスクが高いことが明らかとなっているため、市町村において、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳および70歳の女性を対象に実施しております。 公共で行う健診(検診)は、公共の福祉の観点から、科学的根拠が明らかとなっている(罹患率の高い疾患や年齢・性別など)ものを実施するよう国が指針を定めており、市町村においてもこれらの確実な実施に取り組んでいるところです。 なお、脳血管疾患を発症すると他の方の生命に影響の大きい公共交通等(バス、タクシー及びトラック)の運転手には脳健診が必要でこれを実施した事業者に対して県は助成*を行っております。 (*「脳健診受診促進事業費補助金」所管課は山梨県リニア交通局交通政策課) 現在実施している生活習慣病予防のための健診や骨粗鬆症検診など、より多くの県民に利用してもらい、生活習慣の改善につなげていただけるよう積極的に普及啓発に努めて参ります。</p>	3月9日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件 名	担当課	回答内容	回答日
3月2日	リニア中央新幹線についてのご提案	広聴広報課 (リニア推進課、 交通政策課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	-
	<p>(内容)</p> <p>リニア中央新幹線の山梨県駅について019年12月18日に再決定されました。</p> <p>駅の場所は甲府市大津町ということで、現計画と変わらないものでした。小井川駅とリニア駅をシャトルバスで結ぶと発表がありました。同時にリニア駅と甲府駅をシャトルバスで結ぶ計画もあり、恐らく利用者は小井川駅とリニア駅を結ぶシャトルバスには乗らず、リニア駅と甲府駅を結ぶシャトルバスに乗る人がほとんどだと思います。</p> <p>また、リニア駅は在来線との接続がないため、単独駅になってしまいます。新幹線駅において、単独駅では利用者から見れば、不便となってしまう、「新富士駅」や「岐阜羽島駅」「三河安城駅」のように、残念な駅として挙げられてしまいます。</p> <p>「岐阜羽島駅」については、後に在来線と接続をしました。</p> <p>山梨県においてのリニア駅も、在来線と接続をしなければ、残念な駅になってしまう可能性があります。そこで、身延線の常永駅や小井川駅等から線路を分岐させ、リニア駅に接続するというのはどうでしょうか？例えるなら京王相模原線の調布駅一橋本駅間や中央本線の岡谷駅一辰野駅間みたいな感じですよ。</p> <p>そうすれば在来線と接続ができて、リニア駅の利便性も向上し、身延線の利用者も増加するのではないのでしょうか。</p> <p>ご検討をお願いいたします。</p>		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月4日	武田の杜遊歩道バイク乗り入れについて	県有林課	(対応区分) 関係機関に指導・要請	3月9日
	<p>(内容)</p> <p>2/22(土)武田の杜、遊歩道(樹木園~つつじが崎園地)で、3台のオートバイに追い越される。 遊歩道では、自転車、バイク出入禁止ときいていた。 NOは確認できず、制止もできませんでした。 つつじが崎園地の手前、東山への防火帯に登ったようです。 武田の杜サービスセンターに通報し、後日、乗り入れ禁止のステッカーを樹木園入口の道標につけてくれました。 そこを歩く人に聞けば、土日曜日は走っているとの事。 ハイカーにとって、あぶないので、オートバイが入れない方法を考えていただきたい。 ステッカーは、ハイカーには見えても、オートバイに乗る人には見えないと思います。 自然豊かな遊歩道は、歩く人にとって、とても残念なことなので、よろしくお願ひします。</p>		(回答) いただいた「武田の杜遊歩道バイク乗り入れ」の件につきまして、県有林課からお答えします。 いただいた御意見を、改めて武田の杜サービスセンターへ伝え、自転車やバイクが歩道へ進入しないよう掲示物を追加で設置するとともに、休日のパトロールを強化するよう指示しました。 今後も、武田の杜でお楽しみくださいますようお願い申し上げます。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月4日	山梨県立美術館の展示品の写真撮影について	広聴広報課 (学術文化財課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) ①私は長野県在住ですが、山梨県立美術館には年に数回は行きます。一昨年の「県民の日」に館内で写真を撮っている人がいたので、係りの人に尋ねると、今日1日のみ写真撮影が許可されているとの事でした。何億円もするミレー等の絵画もあるので、びっくりしました。 ②本年2月に展覧会を見に行ったところ、入口で係りの人に「どんどん写真を撮って、SNSにあげてください。」という様な事を言われたので、驚きました。 ③現状は、宣伝をしなければいけないので、このような事が許されているのでしょうか？美術館では静かな環境で過ごしたいと思う気持ちもありますし、絵画への影響はないのでしょうか。指定管理者が、桔梗屋さんと聞いて、民間の発想なのかとも思いました。 旅の途中でしたので、取り急ぎ書きました。 乱筆乱文ですみません。		(回答) 差出人は回答を求めていないため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件 名	担当課	回答内容	回答日
3月4日	マスク不足	広聴広報課	(対応区分) 広聴広報課内回覧処理	—
	<p>(内容)</p> <p>マスクが全国的に不足していて手に入りません。どこに行っても品切れで入荷未定の状態がずっと続いています。</p> <p>県内に製造できる企業はないのでしょうか。いくらメーカーが増産体制をとっているとしても、それを遥かに超える需要があるわけで、メーカーの生産に頼ってばかりだと必要とする機関・施設・人にはいつまで待っても届かないでしょう。</p> <p>無いなら作るしかないと思います。衣料品や布地、農業資材や園芸用品を扱う企業がマスクを作るとか。水着を製造している企業がマスク作りを始めたという例もあります。</p> <p>そこで製造されたマスクを県が一括して買い取り、医療機関や福祉施設そして県民に配布する方式を探れば買溜め・買占めによる品不足は防げるのではないのでしょうか。</p>		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月5日	マスクの備蓄	健康増進課	(対応区分) 今後の参考とする。	3月12日
	(内容) 山梨県備蓄”0”ってどういうこと？。前任者の怠慢かはわかりませんが早急に準備してください。数年に1回程度の更新が必要なら交換した前のマスクは、小学校などに無償配布すればよい。		(回答) いただきました「マスクの備蓄」につきまして、健康増進課からお答えさせていただきます。 県としましては、災害時用のマスクの備蓄については、平成28年に内閣府が示した「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取り組み指針」に基づき、避難所を運営する市町村において備蓄すべきものと考えています。 市井のドラッグストアなどにおいても欠品状態が長期化しており、入手できないことにより、不安を訴えられる方が多くいらっしゃることも承知しております。 ●●様におかれましても、マスクが入手できないことについて、ご不安やご不満をお持ちのことと存じますが、ご自身の体調に異常が無い場合は、手洗いなどを日常生活においても徹底していただくことで、マスクによる予防と同等か、それ以上の効果が得られます。つきましては、今後も基本的な感染症予防対策をしっかりとっていただきたく、お願いいたします。 備蓄品の有効活用について、いただきました御意見は、今後の参考にさせていただきます。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月5日	コロナについて	健康増進課	(対応区分) 現状の公表内容を説明	3月9日
	(内容) 山梨県では、県内でのコロナの感染者がいないと表記されていますが、Twitter等で調べたところ出ている話がありますがどうなのでしょうか。		(回答) いただきました「コロナについて」につきまして、健康増進課からお答えさせていただきます。 ●●様からお問い合わせのありました、3月5日(木)時点では、県内で患者の報告はございませんでした。しかし、3月6日(金)、3月7日(土)に1例ずつ報告があり、3月8日(日)17時時点では、県内で2例の患者が確認されております。 新型コロナウイルス感染症は、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を行うことで予防ができるものです。 ●●様におかれましても、引き続き、これらの感染症対策に努めていただきますようお願いいたします。また、SNS等で事実に基づかない情報が流れておりますが、不確実な情報に惑わされることなく、冷静な対応をお願いいたします。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10～R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月5日	学校再開希望	広聴広報課 (私学・科学振興課、 義務教育課、 高校教育課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 徒歩で学校に行く子供たちには、休みの間にコンビニでたむろして不特定多数の人と出会うより安全です。卒業式も屋内が心配ならグラウンドでやればよいと思います。給食も出て休んだ分春休みを短くしてでも、やるべき授業を全てやっていただきたいです。日本は戦争中でも青空教室で勉強することを諦めませんでした。 総理が学校休みって言ったから学校休む。じゃ、総理が戦争って言ったらそうする？ ピーターと狼の話知ってますか？ 狼が来たって総理に言われて、まだ狼が来てないのに学校休み？ 空から爆弾が降ってくるわけじゃなく、不特定多数の人混みに行かなきゃいいだけです。 平安時代から日本は疫病を乗り越えてきました。子供たちにはこのような歴史的背景を学ぶ良いチャンスだと思います。高学年については、コロナで国がやるべきことを徹底討論して、政府にお手紙を書いてみるという実践的な教育もよいと思います。 山梨県は罹患者ゼロです。 状況は日々変化する中で、一部の町が、一転して授業を再開と批判的報道もありますが、再開が正解ではないでしょうか？ こんな時だからこそ柔軟に変更をすること、責めるのではなく、間違いに気づいたら謙虚に正しく前に進むこと。子供たちも1日も早く勉強出来るように願っております。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月6日	マスク、消毒用アルコールの不足	消費生活安全課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	3月10日
	(内容) マスク、消毒用アルコールの不足が依然として解消されていません。県としてこれに対しどのような対策・取り組みをされているのでしょうか。 国内で使用されるマスクの約8割は輸入に頼っています。今はその輸入が出来ていない・出来ない状況です。いくら国内のマスクメーカーが頑張っても増産体制を採っているとしても需要に対し絶対数供給量が足りていません。いくら増産しても追いつかないのが現状です。流通するのをただ待っているだけでは問題は全然解決しません。 医療機関や福祉施設等への供給が最優先されるのは当然ですが、いつまで待っても市中にマスクは出回らず、入手出来ない人はマスク無しで頑張るか、手持ちの使い捨てマスクを何回も何回も繰り返し再利用するしかありません。 県としてどのような対策・取り組みしているのか、広く県民に報せる必要があると思います。そうしないと県民はただただ不安ばかりを募らせることになってしまいます。		(回答) マスク、消毒用アルコールの不足について、消費生活安全課からお答えします。 県内で現在もマスク、消毒用アルコールの不足が続いており、●●様のように不安に思われる方が多くいらっしゃることは、存じております。 現在、国においてマスク等の不足を解消するため、官民連携して増産に努めるほか、5日には、国民生活安定緊急措置法に基づいた転売防止を政令で定めるとの発表があったところであり、これらの実施により、徐々に市中に出回ることが期待される所です。 県としましては、県民のみなさまに正確な情報をお届けするよう、県のホームページにこれらの情報が確認できるページを作成いたしました。 https://www.pref.yamanashi.jp/shokuhin-st/anzen/syohisya_masuku.html また、マスク不足につけ込んだ悪質商法の情報も出てきており、同様に注意喚起を呼びかけるページを作成したところです。 https://www.pref.yamanashi.jp/shokuhin-st/anzen/20200220masuku.html 今後も供給の状況や国等の動向を注視し、県民のみなさまに有用な情報の提供に努めて参ります。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月6日	<p>是非知事をお願いしたいです</p> <p>(内容) 今新型コロナが流行っていて県外ではかなりの数の感染者がいる中、なんとか山梨は感染者を出すことなく頑張っていますが、この先どうなるか県民全員心配だと思います。 そんな中一番心配なのが飲食店の店員が会社の方針でマスクができない状態で接客させられていることです。 本人がしらないのを選んだならともかく、会社の方針で見栄えがどうのだからとか、今までもしてないからとか、そんなくだらない理由で命の危機にさらされているのを見ると、気の毒で仕方がありません。 咳エチケットがさげばれてる現状でもマスクができないのはどうかと思いますので、せめて県内の飲食店の方々が堂々とマスクができるよう知事が終息するまでは必ずマスクをさせるようにと宣言することはできないでしょうか。 感染者が出ていないいまやらないと絶対手遅れになると思います。 私はどちらかというと仕事柄店員側ですが、客として考えてもマスクしてもらっているほうが安心していられます。 特に外食する際は必ずマスク取らないと食べれないわけで、店員さんが感染するリスクってものすごいと思います。 私みたいに花粉症で咳が出るし、緊張しても咳が出るような人間が接客したら、絶対お客様も嫌だと思うので堂々とマスクができる環境にしてほしいです。</p>	広聴広報課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいたご意見を拝読いたしました。 県では、新型コロナウイルス感染症から県民の皆さまの生命と健康を守るために、正しい知識の普及による感染予防及び感染拡大防止の徹底、正しく速やかな情報の提供による混乱防止と不安軽減などが重要であると考えております。 このため、県ホームページのトップページでご案内しております、「新型コロナウイルス感染症に関する総合情報」において、予防・拡大防止対策や県の取り組みなどの最新情報を掲載しております。 今後も、新型コロナウイルス感染症から県民の皆さまの生命と健康を守り、また、県民生活への影響を最小限にするため、最大限努めて参りますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。</p> <p>県ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する総合情報」 (参照先) https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/info_coronavirus.html</p>	3月10日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月9日	コロナウイルスに関して	健康増進課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p>	3月11日
	<p>(内容) 今日、コロナウイルス感染者の情報が出ましたが、具体的にどこの企業に勤めている方なのか？どこに住まれている方なのか？ 企業・個人情報の兼ね合いで出せないのかもしれませんが、感染拡大を最小限に抑える為にも、正しい情報を公開する事で、関わりがあった方の、今後の不要な外出を抑えられると思いますので、情報公開をお願いします。 他県では、具体的に企業名を出しているところもありますので、感染拡大を抑える為にもよろしくをお願いします。</p>		<p>(回答) いただいた「コロナウイルスに関して」の件につきまして、健康増進課からお答えします。 本県においては、感染症に感染した方に関する情報は、新たな患者発生の予防及びまん延の防止、県民への感染予防に関する注意喚起、県民の不安の軽減及び誤った情報等による混乱の防止の3点を目的とし、最新の医学的判断に基づき公表するものとしています。 公表の際には、個人情報の保護や施設及び地域等の風評被害に特に留意し、個人や施設等が不必要に特定されたり、差別・偏見の対象にならないよう十分配慮する必要があります。そのため、原則、公表する情報は、感染者の年代、性別、居住地(都道府県レベル)、症状・経過としています。しかし、感染の拡大を防ぐため、医学的に必要と認められる場合は、必要な範囲で公表することとしておりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。 なお、以上につきましては、本県の「公表の基準」として、ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。 Http://www.pref.yamanashi.jp/kocho/coronavirus/info_coronavirus.html</p>	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月9日	<p>昨日発表のコロナウイルス感染者について</p> <p>(内容) 住居の地域くらいは公表してもよいのではないですか？かえって色々な憶測で県民も混乱すると思います。また、本人が大事(おおごと)になるのを恐れて過少申告してる場合もありますよね(これも憶測ですが) 地域を公表する事でその近所の方々にはある程度、誰なのか特定できてしまうかもしれませんが、逆に新たな情報提供にも繋がるのではないですか？(例えば、その方と一緒に何月何日にどこかの食堂で一緒に食事をしたとか) 新たな感染を防ぐため、また県民の不安解消のためにも、一定の基準を設けて公表をお願いしたいです。 メールでの回答を希望します。</p>	健康増進課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいた「昨日発表のコロナウイルス感染者について」の件につきまして、健康増進課からお答えします。 本県においては、感染症に感染した方に関する情報は、新たな患者発生の予防及びまん延の防止、県民への感染予防に関する注意喚起、県民の不安の軽減及び誤った情報等による混乱の防止の3点を目的とし、最新の医学的判断に基づき公表するものとしています。 公表の際には、個人情報の保護や施設及び地域等の風評被害に特に留意し、個人や施設等が不必要に特定されたり、差別・偏見の対象にならないよう十分配慮する必要があります。そのため、原則、公表する情報は、感染者の年代、性別、居住地(都道府県レベル)、症状・経過としています。しかし、感染の拡大を防ぐため、医学的に必要と認められる場合は、必要な範囲で公表することとしておりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。 なお、3月6日に公表いたしました感染患者につきましては、その後、●●に勤務していることが明らかとなり、不特定多数の店舗利用者が存在するため、医学的判断に基づき、勤務実績等について追加公表した次第です。 以上につきましては、本県の「公表の基準」として、ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。 Http://www.pref.yamanashi.jp/kocho/coronavirus/info_coronavirus.html</p>	3月11日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月11日	自治会やPTAとコロナ	広聴広報課 (健康増進課、 社会教育課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 新型コロナの蔓延する中で、全国の多くの自治会の集会では、狭い空間に沢山の人が集まります。これは危険です。イタリアあたりでは、このような集会は全て禁止になります。最近では、新幹線や航空機は、空席が目立ちガラガラです。 自治会では、祭りや道の掃除や集団体操やレクレーションなど、しなくても生死に関係しない行事が大部分です。そこで来年度は、自治会やPTAなどの活動は、しばらく強制停止にすべきだと思います。誰かが強く命令しないとこれはできません。どうも、自治会の活動は命や仕事より大切だと考える人が多いようです。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月11日	<p>【教育・子育て】助成金に関して</p> <p>(内容) 一県民としてご要望させていただきます。 下記、内容は個人的な意見ではなく複数の若者からの意見として捉えていただければ幸いです。 現在、不妊治療に悩む若者は多くいます。私の身近でも沢山います。私のその一人になります。今回たまたま子供を授かることができましたが、まだまだ授からない家庭は多いです。 市から助成金が出るものの世帯年収730万を超えるため県からの補助金は適用外となります。医療費だけで総額150万以上の費用が発生している事実がございます。県内の病院と都内の病院を通院しているため、別途交通費、時間も制限されている状況です。少しでも地元に貢献したいと思い、多くの若者が戸籍等をも山梨にしている事実もございます。今回のように助成金の対象外であれば他県に全てを動かし手当をもらったほうが良いと痛感し、若者のコミュニティ内でもそのような議論になりました。不妊治療には相当な費用が発生します。世帯年収が730万以上であっても負担額は非常に大きいです。(東京都に在住のため生活水準は当然あがります)今のような制度の撤廃、子供を作りやすいような制度を設けていくことを検討していただけないでしょうか。</p>	子育て政策課	<p>(対応区分) 今後の参考とする。</p> <p>(回答) いただいた「助成金に関して」の件につきまして、子育て政策課からお答えします。 今回は不妊治療費への助成制度などについて、ご意見・ご提案をいただきありがとうございます。 不妊治療費につきましては、医療保険の適用がない高度な治療で高額な費用を要する体外受精及び顕微授精(まとめて特定不妊治療と呼びます)と特定不妊治療の一環として行われる男性不妊治療の治療費用の一部を助成する制度があります。本制度は、国の制度に基づき県で実施しており、ご指摘頂いた夫婦合算の所得額が730万円未満との所得制限も国事業の支給要件となっております。現在のところ、県独自の上乗せ助成等は実施しておりませんので、国が示しました所得制限を適用して事業を実施しております。 県においても、不妊症などに悩む方は多いとの認識を持っており、県の独自事業として、流産を繰り返す等の不育症治療に対して自己負担した治療費の1/2(上限なし)の助成を実施しているほか、今年度より新たに不妊症や不育症の検査費用に対する助成事業も開始したところです。 更に、不妊症などに悩む方が相談できる場として、不妊(不育)専門相談センター「ルピナス」において、不妊症や不育症に悩むご夫婦の方を対象に、個別の相談、情報提供を実施しております。「ルピナス」では、毎週水曜日午後3時~7時(祝日・年末年始を除く)に電話相談を行っており、また事前のご予約で専門医師や心理カウンセラーによる面接相談を受けることもできます。 今後も、国の動向を注視しながら、本県での実態や要望を踏まえ、不妊症などに悩む方への支援を充実していきたいと考えております。 今回いただいたご意見は、本県の施策への取り組みを考えるうえで参考とさせていただきます。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p>	3月16日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月13日	<p>県立高校行事中止に伴うキャンセル料について</p> <p>(内容) 年度末のお忙しい中、また新型コロナウイルスの対応等多忙な中、申し訳ないと思いつながら、ご検討をお願いしたく、メールさせていただきました。 子どもが県立高校にお世話になっています。 春休みに予定されていた語学研修が中止(延期を検討中だが未定)されたことを受け、キャンセル料(約6万円)を各家庭で負担するようにお話があり、山梨県としてはどのようにお考えか、お聞かせいただきたく、メールいたしました。 2月には3月の研修等を取りやめる学校もある中、子供は2月28日も滞在先プログラムをいただいて帰宅してまいりました。滞在先国が拒否しない限り実施するものと保護者としては理解しておりました。(このような状況下個人的に辞退する方がいたとしても、我が家としては受け入れ国が拒否しない限り、実施を希望していました) ところが3月5日学校より中止、業者よりキャンセル料支払いの説明を受けた次第です。 参加者の中には任意で特約のキャンセル保険に加入され今回適用になる方もおり負担額が大きく異なりますが、我が家はキャンセル特約を付けておらず、全額自己負担になります。 同じように研修等を中止する私立学校は、契約責任者の判断での中止であり、キャンセルが個人の選択でない事情を鑑み、キャンセル料負担を参加者にさせない、あるいは一部負担にとどめているようです。 今回研修等を見合わせた複数の県立学校では契約責任者は学校であり、山梨県と考えます。事実学校側も、2月28日の高校教育課の「海外研修について、保護者の理解を得つつ、中止または延期について検討するよう要請あり」を受けての中止の判断と説明されていました。理解を得るための山梨県の具体的働きかけ(キャンセル料への補助等)をお示しいただけない中、高額な支払いに戸惑っている状態です。文科省のHPの休業に伴うQ&Aでも「修学旅行のキャンセル料等の国の支援は」という問いに「今後どのような対応ができるか、保護者の負担状況や自治体の対応状況を把握していく」とありました。山梨県独自の対応、さらには国への働きかけを期待します。秋に校内選考を受け合格、研修の機会がいただけ初めての海外研修を楽しみに、パスポート取得等様々準備をしてきておりました。個人的なことです保護者は個人事業主であり、直接的ではありませんが外出控えの影響も少なからず受けている中で、さらにこのような事態が発生し、秋に研修の機会が得られた時の喜びを悔やんでしまいます。もちろんこのような状況下、また県内該当家庭すべてに全額とは申しませんが、まったく恩恵を被れない中で求められている高額なキャンセル料の負担を最小限にさせていただける策のご検討をお願いいたします。</p>	高校教育課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいた「県立高校行事中止に伴うキャンセル料」の件につきまして、高校教育課からお答えします。 教育委員会では、海外研修等を計画している学校に対して、新型コロナウイルス感染症による国際理解のための海外研修旅行の中止、延期、規模縮小などを検討するにあたっては、キャンセルに伴う負担も含めて、生徒・保護者への丁寧な説明のうえ、理解を得よう指導助言しています。 また、教育委員会としましては、新型コロナウイルス感染症による国際理解のための海外研修旅行が中止になり、そのキャンセル料が保護者の大きな負担となっているという現状を踏まえ、保護者の負担軽減のためにキャンセル料への国としての助成について検討するよう、全国知事会を通じて国に対して要望をしたところです。</p>	3月19日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月16日	マスク不足	広聴広報課	(対応区分) 広聴広報課内回覧処理	—
	(内容) 『急ぎょ自社用にマスク「生産」→取引先から注文相次ぐ 神奈川県内の半 導体製造装置部品メーカー』マスクがない。県内の半導体製造装置の部 品メーカーが急ぎょ、社内のクリーンルームを使ってマスク生産に打って出 た。担当者は「とにかくマスクがない」とこぼす。(神奈川新聞より) 山梨県にはこういうことができるメーカーは無いのでしょうか？ マスクメーカーがどんなに頑張っても増産したところで、8割を輸入に頼っ ている品がそんなに簡単に店頭で並ぶとは思えない。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月18日	山梨県内の自殺者の数について	障害福祉課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	3月23日
	(内容) 本日、年間の自殺者の数が発表されましたが、人口に対する自殺者の数が、山梨県が全国1位になっていました。このことは、県外の方からすると、山梨は住みにくい、住むと不幸になるといったイメージを持たれると思います。 この人口あたりの自殺者の数は県内の居住者の自殺者数ではなく、山梨近隣から、青木ヶ原樹海などに来て自殺する方の数も含まれていると思います。この統計の取り方では山梨は損をしていると思います。人口減少や県外からの移住を促進するためには、この県内居住者の人口に対する自殺者の割合をしっかりと計算し直し、山梨が住みにくい県では無いとアピールする必要があります。検討のほどよろしく申し上げます。		(回答) いただいた「山梨県内の自殺者の数」の件につきまして、障害福祉課からお答えいたします。 3月17日に厚生労働省から公表されました「令和元年中における自殺の状況」は、発見地を基準に各都道府県別の自殺者数を計上しており、●●様ご指摘のとおり、山梨県外居住者の人数も含まれております。近年、本県で発見された自殺者について、自殺前住居地が「県外・不明」の割合は、全体の約3割を占めています。 自殺者に関する統計には、「人口動態統計」に基づく自殺者数及び自殺死亡率(住所地ベース)、「自殺統計」に基づく自殺者数及び自殺死亡率(発見地ベース)があり、県では、それぞれの統計の趣旨を報道関係者等へ説明するとともに、「自殺対策を推進するためにメディア関係者に知ってもらいたい基礎知識」の周知により、正確で、責任ある、適切な報道をお願いしているところであり、引き続き、情報が正確に伝わるよう努めて参ります。 さて、住所地ベースの自殺者数、自殺死亡率については、発見地ベースと比較すると低くなっていますが、毎年100人を超える方が自ら命を絶たれるという憂慮すべき状況であること変わりなく、自殺に追い込まれる人がいる限り、安全で安心して生きることができる社会が達成されたとは言えません。 自殺はその多くが防ぐことができる社会的な問題という認識に立ち、一人ひとりの置かれた状況やその原因・背景に対応したきめ細かな支援により、「自殺者ゼロ」を目指し、●●様から提案のあった「山梨が住みにくい県ではないとアピール」できるよう、総合的かつ計画的に自殺対策に取り組んで参りたいと考えております。 [参考]平成30年・本県における自殺者数、自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数) ・住所地ベース:自殺者数137人、自殺死亡率17.0 ・発見地ベース:自殺者数204人、自殺死亡率25.0	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月23日	やまなしパートナーズ・レター送信フォーム	広聴広報課	(対応区分) 意見等の趣旨に沿って実施	3月26日
	(内容) 性別必須が性的マイノリティ差別に当たらないとする理由をお知らせください。		(回答) いただいたご意見を拝読いたしました。 ご指摘いただきました「やまなしパートナーズ・レター送信フォーム」につきましては、件名、内容、回答方法欄のみを必須の入力項目とし、性別欄は削除することとしております。 この変更にはシステム改修が必要となりますが、速やかに対応して参りますのでご理解のほどよろしくお願い申し上げます。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。	
3月23日	マスク不足は解消しません	広聴広報課 (消費生活安全課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 新型コロナウイルス対応で、今やマスクは世界規模で需要爆発の状況になっています。米国のマスクメーカーでも未曾有の需要で供給がまったく追いつかなくなっています。ただ待っているだけではいつまで経ってもマスク不足は解消しません。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月24日	手作りマスク	広聴広報課	(対応区分) 広聴広報課内回覧処理	—
	(内容) 『山梨県甲府市に住む中学1年生の女の子が、今、誰もが手に入らなくてマスク不足で困っている人の役に立てばと、マスクを手作りしおよそ600枚を県に寄付した。費用は8万円ほど。これまで一度も使わず貯めてきたお年玉で買ったという…』山梨県の企業(業種や大・中・小問わず)は一体何をやっているのでしょうか。自社の設備・材料・技術を活用すれば沢山の手作りマスクを製造することが出来、困っている人の手に渡せるのに。世の中がこんな状況の時に目先の利益ばかり考えてどうするんだ、情けない。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	
3月24日	妊婦のコロナ対策	広聴広報課 (子育て支援課、 労政雇用課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 私は、現在妊娠中で病院で働いています。コロナウイルスに不安を感じながら勤務しています。怪しい患者さんも多く受診するなかで、赤ちゃんの健康のことを思うととても不安です。働く妊婦に対しても自宅待機やそのための補助金など対応が欲しいです。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月26日	感染爆発の重大局面	広聴広報課	(対応区分) 広聴広報課内回覧処理	—
	(内容) 本日夕方『東京都内で新たに男女40人以上が、新型コロナウイルスに感染した』とのニュースが報じられました。今回の東京での“感染爆発の重大局面”は多くの人々が集まる場所という性質上から当然の結果と言えるでしょう。東京の次は隣接する通勤圏内の神奈川県、千葉県、埼玉県がその脅威に晒されるでしょう。山梨県も他人事ではられません、中央本線や中央自動車道で東京と直結していますから。 無症状感染者は既に日本全国に相当数存在すると思われます。これからは潜伏期間が過ぎ発症する感染者が多数現れてくると思われます。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月26日	新型肺炎	広聴広報課 (政策企画課、福祉保健 総務課、健康増進課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 知事が会見を開いて不要不急な外出の自粛を求めるべきではないですか？ さらに言うと県民の県外への移動も自粛要請するべきだし、近県(東京)に山梨への移動を控えるように要請すべきです。 それとも目先の利益優先で放置ですか？ さらに言うなら感染が爆発した時に備えて隔離施設を確保しておくべきです。 今対策を取らないと手遅れになりますよ。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月27日	新型コロナウイルスの対応について	健康増進課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	3月30日
	(内容) 先日、県内で3,4件目にあたる感染者が出たのですが、感染者個人の希望で守秘されていますが、私達は外出自粛して感染予防に努めています、その注意を怠らない為にも、詳しい状況でなくても、せめて広域で良いので居住地域を知らせてもらいたい。1件目の感染者の情報を把握出来なかった失態があるのに、3,4件目の情報は大丈夫と言われても信頼出来ません。東京都の外出自粛要請に答えているようですが、県内の情報を出さないのは県民をないがしろにしていると思えません。		(回答) いただいた「新型コロナウイルスの対応について」の件につきまして、健康増進課からお答えします。 本県においては、感染症に感染した方に関する情報は、新たな患者発生の予防及びまん延の防止、県民への感染予防に関する注意喚起、県民の不安の軽減及び誤った情報等による混乱の防止の3点を目的とし、最新の医学的判断に基づき公表するものとしています。 公表の際には、個人情報の保護や施設及び地域等の風評被害に特に留意し、個人や施設等が不必要に特定されたり、差別・偏見の対象にならないよう十分配慮する必要があります。そのため、原則、公表する情報は、感染者の年代、性別、居住地(都道府県レベル)、症状・経過としています。 しかし、感染の拡大を防ぐため、医学的に必要と認められる場合は、必要な範囲で公表することとしておりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。 以上につきましては、本県の「公表の基準」として、ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。 Http://www.pref.yamanashi.jp/kocho/coronavirus/info_coronavirus.html なお、1例目の件については、県の対応に不十分なところがありました点は反省し、その後、保健所における調査を支援するため、本庁において特別チームを編成し、調査に当たったところです。 ●●様をはじめ、県民の皆様には、いつまで続くかわからない新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応に、不安等をお持ちのことと存じますが、今後も、感染予防対策に十分にご配慮いただけますようお願いいたします。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月27日	山梨県の発展に関する私案	新事業・経営革新支援課	(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。	4月2日
	(内容) ●●市と●●市を往復する生活を始めて12年目の老人です。こちらにきた当時は耕作放棄地が多く、農家は高齢者が多く近い将来は限界集落になるのではと危惧したものです。空気が美味しく、水も美味しい山梨県が人口減少で住みにくい都市になるのはたまらなく寂しいです。そこで提案ですが、新規事業を育てるべく産学官が係わるインキュベーション施設を開設し、後進国と競合しない先進分野(医療機器・医薬品開発、高性能蓄電池開発、その他)などの研究開発や生産技術開発等を優先すべきと考えます。可能であればリニア新幹線の停車駅周辺が適地だと思います。		(回答) いただいた「山梨県の発展に関する私案」の件につきまして、成長産業推進課からお答えします。 県では、基幹産業である機械電子産業の優れた技術の蓄積を生かした、山梨を牽引する産業の育成を図るため、●●様から御提案のあったような先進分野の研究開発や生産技術開発の支援等を推進しております。 具体的には、医療機器産業が本県の基幹産業となるよう、県内企業の支援等を図る「メディカル・デバイス・コリドー推進計画」を本年3月に策定し、専門支援機関により、県内企業の研究開発や医療機器メーカーへの部品・材料供給支援などを行うこととしております。 また、水素・燃料電池産業についても、世界トップレベルの研究開発拠点が集積している本県の強みを生かし、山梨大学の研究成果を基にした燃料電池の生産技術に関する研究開発支援などを行っております。 更に、県出資法人であるやまなし産業支援機構においては、インキュベーション施設を貸与しており、新規事業の育成を推進しております。 今後も、このような取り組みを鋭意進め、本県の特性を生かした先進的な産業分野の進展に努めて参ります。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月30日	<p>県庁職員による送別会</p> <p>(内容) 3月26日、部署などははっきりわかりませんが、県庁職員による送別会が開かれていました。人数は20人程度。今、コロナウイルスの影響で、いろんなことが自粛されていると思います。 県庁職員は、送別会など自粛するような指示は出ていないのでしょうか？一般人ならまだしも、県庁の職員がこの時期に送別会をするのはいかがなものでしょうか？県民をバカにしているかのように受け取れます。危機感がなく、のんきな感じます。子供たちがいろいろなことを我慢している今、大人が我慢しないなんて…自粛ですから、強制的な力はないのかもしれませんが… 長崎知事があれだけ一生懸命に、自粛をお願いしているのに、その人たちには伝わってないようですね。 東京都やその他の県も不要不急の外出を呼び掛けているなか、なぜ送別会を中止にするという判断ができなかったのでしょうか？ 県としてどのような対応をするのでしょうか？注意で終わりですか？事実を確認し、公表してほしいと思います。よろしくご願ひ致します。</p>	人事課	<p>(対応区分) 今後の参考とする。</p> <p>(回答) いただいた「県職員による送別会」の件につきまして、総務部人事課からお答えします。 3月26日、山梨県知事から県民の皆様へ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、東京方面への不要不急の外出をお控えいただくこと、換気が悪く、多くの方が密集し、近距離での会話や発声が行われるという3つの条件が重なる場所を避けること、また、咳エチケット、手洗いを徹底することなどをお願いしたところです。 このような状況も踏まえ、県職員も、咳エチケット、手洗い等の徹底を図り、感染拡大防止に努めていますが、送別会については一律禁止しておらず、送別会の開催については、上記3つの条件を考慮の上、各所属の判断に委ねておりました。 なお、今後の状況の変化を注視しながら、感染防止のため、状況に応じて適切な対応をして参ります。</p>	4月3日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月30日	<p>新型コロナでの学校再開について</p> <p>(内容) 初めてメールをさせていただきます。 4月から小学校2年生と幼稚園に年少で入園する兄弟の母親です。 毎日、新型コロナウイルスのニュースを見ながら、不安な日々を過ごしています。 私は専業主婦なので、幸いにも子供たちと自宅にて過ごすことが出来ていますし、子供たちも体調を崩すこともなく元気になっています。 お友達と会えないことや外で遊べないなどありますが、健康の事を考えると、今は我慢の時だと思っております。上野原市は、東京都に隣接しているので、仕事へ電車に乗って東京へ行く方がとても多いと思います。どこで誰が感染しているのか分からない中での生活なので、スーパーの買い物も子供たちを連れていきたくないと思ひ、二人で留守番をしてもらひ、買い物物の回数も週に1回程度にして頻繁に行かないようにと過ごしています。 この様な現状の中、感染者の数が日に日に増えていて、心配な気持ちが増すいっぽうなのに学校再開についての首相の記者会見は、親として不安しかありませんでした。 マスクは手に入らず、手作りしろと言われても働いているお母さんたちは、そんな時間も無いのではと思ひますし、材料の布やゴムも売り切れていません。 3月16日に成績表を学校に取りに30分だけ行きましたが、その時に担任の先生はマスクをしていなかったそうです。 学校現場の対応の違いは各学校によって違うとは思いますが、先生がマスクをしていない対応には驚きしかありませんでした。 そのような心構えや気持ちでの対応の学校に行かせることにも不安しかありません。 政府が学校現場に対応を丸投げしているので、学校の先生たちも大変でしょうし、何かあったときに対応しきれないのではと思うばかりです。 換気しても、教室の大きさは変わらないので、隣の席の子との距離も充分にとれません。 子供なのでマスクは触るだろうし、ちゃんとしているかも分かりません。</p>	義務教育課	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいた「新型コロナでの学校再開について」の件につきまして、義務教育課からお答えします。 ●●様のおっしゃるとおり、国内において感染拡大が心配な状況が続いておりますが、県教育委員会としましては、各市町村教育委員会に、十分な感染症対策を行った上で、4月からの学校再開に向けての準備を要請しています。 つきましては、各学校に感染拡大防止の対策のため、入学式等の学校行事では、時間短縮、簡素化、参加者の限定等の対応をとることや、3つの密を徹底的に避けるよう学習環境を整備するとともに、4月からの教育活動の再開に向けて、教室の衛生環境の確保等、十分な配慮を行うよう対応をお願いしているところです。 また、保護者の協力を得ながら、健康チェックカードを用いて登校前の検温や体調等、児童生徒の健康状態を十分把握するとともに、日常の健康観察、安全指導等を十分に行い、学校での児童生徒の健康管理の徹底にも努めて参ります。 この度は、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今後も学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p>	4月6日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
	<p>インフルエンザの時期にも学校ではマスク、手洗い、水筒持参のお茶うがい、アルコール消毒液での頻繁な手指の消毒もしていましたが、学級閉鎖になる学年も出ました。我が子も隣の席の子からインフルエンザをもらいましたし、学級閉鎖にはなりませんでしたが、我が子と同じタイミングで多数の子がインフルエンザにかかりました。</p> <p>そんな状況を考えてもインフルエンザよりも感染力が強いというイメージがあるコロナが学校現場で発症してしまったらと思うととても心配です。</p> <p>学校には行ってほしいとは思いますが、今の状況では新学期からの再開に不安と心配しかありません。</p> <p>健康な体があって、命があってこそその毎日です。</p> <p>命には変えられません。</p> <p>学校再開について、県のトップの方に、国のトップの方に、慎重に考えて頂きたいです。</p> <p>早め早めの対応を是非お願い致します。</p>			

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月30日	<p>命に直結しない企業活動の停止要望</p>	<p>広聴広報G (政策調査G)</p>	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p>	<p>4月9日</p>
	<p>(内容) 率直に都市封鎖をして頂きたいです。オリンピックも延期になりましたし、今しかないのではないのでしょうか。 都内の中小企業に勤めておりますが、この時期に人の集まる会社のイベントを行ったり、特に急務でもない土曜出勤(第1、3が出勤という労働条件というだけ)を行ったり、CSRをしっかりと意識している大企業に比べて危機意識、責任意識が明らかに欠けております。このような企業は多々あると思いますので、政府、自治体からのはっきりとした支持(要望ではダメ)がないと対応しないと思います。我が家も小さな子供、お世話をしてくれる義父・義母がおりますので、私が通勤等で感染して、自分が助かり大切な人に危害が及んだ場合を考えると悔やんでも悔やみきれないでしょう。 しかし、企業に所属している限り独断行動はできないので、是非とも政府、自治体からの強い支持を期待しております。公共交通機関を止めていただければ会社も営業停止するしかないと思います。今しかないと思います。怖いです。</p>		<p>(回答) いただいたご意見を拝読いたしました。 県では、現在、新型コロナウイルス感染症から、県民の皆さまの生命と生活を守るため、医療体制、経済活動、社会生活の支援に、知事を先頭に全職員が一丸となって、昼夜を問わず取り組んでおりますので、何卒ご理解のほどよろしくご意見申し上げます。 いただいたご意見は、関係課に申し伝えさせていただきます。 この度は、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。</p>	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月30日	<p>新型コロナの人工呼吸器が少なすぎる問題について</p> <p>(内容) 人工呼吸器が少なすぎます。 数カ月後、若者でさえ、新型コロナで亡くなった大多数が、もし人工呼吸器があれば助かったのに、となります。 看護師が足りなくても、医療事故率が上がってもいいので、今すぐ人工呼吸器を生産してください。 多くの若者を殺すこととなります。 詳しい調査は自治体で可能だと思うので、詳しいデータ・根拠は省略します。 どうかよろしくをお願いします。</p>	広聴広報G	<p>(対応区分) 現行制度・施策を説明し、理解を求める。</p> <p>(回答) いただいたご意見を拝読いたしました。 新型コロナウイルス感染症の対策として、国においては、人工呼吸器などの増産を急ぐ必要があるとし、その製造業者が増産する際の費用を全額補助する方針を打ち出しております。 県においては、集中治療や人工呼吸器、人工肺が必要な重症患者に対する医療については、県立中央病院や山梨大学医学部附属病院を中心に対応することとし、肺炎による呼吸困難な患者の治療に必要な人工肺や人工呼吸器等を増設整備することとしております。 今後も、新型コロナウイルス感染症から県民の皆さまの生命と健康を守り、また、県民生活への影響を最小限にするため、最大限努めて参ります。 なお、県ホームページのトップページでご案内しておりますが、「新型コロナウイルス感染症に関する総合情報」を掲載し、最新情報を随時更新して参りますのでご参照ください。 (参照先) https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/info_coronavirus.html</p>	4月8日

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月30日	新型コロナウイルス感染拡大防止について	広聴広報課 (政策企画課、 福祉保健総務課、 健康増進課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	(内容) 新型コロナウイルス感染者が東京都で爆発的に増加しています。 都内在住の親族が感染し、現在都内の病院のICUにいます。30代ですが 重篤な状態です。 どこかで日本は大丈夫、山梨は大丈夫、という気持ちがありました。他人 事では済まされない状況です。 このままでは武漢、イタリア、アメリカ、スペインなどと同様に都内で感染が 拡がり、そこから近郊都市にも感染拡大することは目に見えています。 山梨県として、市民の外出自粛、モールや飲食店の休業、公共交通機関 の縮小など、どうか早い決断をお願いします。 このままでは来週には山梨県が東京都の様になります。どうかよろしくお願 いします。		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	

やまなしパートナーズ・レター受付・対応状況一覧(R1.10~R2.3)

受付日	件名	担当課	回答内容	回答日
3月30日	休校措置について	広聴広報課 (義務教育課、 高校教育課)	(対応区分) 関係課に参考として送付	—
	<p>(内容)</p> <p>今回、何のための休校だったのでしょうか。 中高生のお友達グループがいくつも集客施設にいます。 小学生は親に連れられて、という子もたくさん見ます。 学校の先生は、どうして休校なのか、何のための休校なのかをきちんと説明していないのでしょうか。 命を守るための休みが、いつもの土、日、祝、春・夏・冬休みのようになっており、わざわざ休みにする必要があったのか不思議です。 映画館にも友人同士で、親子で、という人達がいきましたよ。 向かいのゲームセンターにも、もちろんいました。 今回の休校の意味を理解していないのか、わかかっていてもお構いなく遊んでいるのか知りませんが、休みにしている意味がないのでは？ 親もこんな時期に集客施設へ行かせたり、一緒に出掛けたり、勘違いにも程があります。 これで感染していたら大笑い者ですよ。 全国チェーンのコーヒーショップでも勉強している中高生がいます。コーヒーショップは勉強する所ではありません。家でやって下さい。</p>		(回答) 差出人は回答を求めているため回答不要とする。	